

第 3.1.5-7 表(1) 注目すべき生息地の選定基準

選定基準	カテゴリー
<p>① 「文化財保護法」 (昭和 25 年 法律第 214 号) 「宮城県文化財保護条例」 (昭和 50 年 宮城県条例第 49 号) 「福島県文化財保護条例」 (昭和 45 年 福島県条例第 43 号) 「白石市文化財保護条例」 (昭和 39 年 条例第 3 号) 「福島市文化財保護条例」 (昭和 34 年 条例第 7 号) 「国見町文化財保護条例」 (昭和 51 年 条例第 8 号) 「桑折町文化財保護条例」 (昭和 51 年 条例第 9 号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特天：特別天然記念物</li> <li>・ 天然：天然記念物</li> <li>・ 県天：県指定天然記念物</li> <li>・ 市天：市指定天然記念物</li> <li>・ 町天：町指定天然記念物</li> </ul>
<p>② 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年法律第 75 号) 及び「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令」(平成 5 年 政令第 17 号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生息：生息地保護区</li> </ul>
<p>③ 「ラムサール条約(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)」(1975 年発効)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基準 1：特定の生物地理区内で代表的、希少、または固有の湿地タイプを含む湿地</li> <li>・ 基準 2：絶滅のおそれのある種や群集を支えている湿地</li> <li>・ 基準 3：特定の生物地理区における生物多様性の維持に重要な動植物を支えている湿地</li> <li>・ 基準 4：動植物のライフサイクルの重要な段階を支えている湿地。または悪条件の期間中に動植物の避難場所となる湿地</li> <li>・ 基準 5：定期的に 2 万羽以上の水鳥を支えている湿地</li> <li>・ 基準 6：水鳥の 1 種または 1 亜種の個体群の個体数の 1% 以上を定期的に支えている湿地</li> <li>・ 基準 7：固有な魚類の亜種、種、科、魚類の生活史の諸段階、種間相互作用、湿地の価値を代表するような個体群の相当な割合を支えており、それによって世界の生物多様性に貢献している湿地</li> <li>・ 基準 8：魚類の食物源、産卵場、稚魚の生息場として重要な湿地。あるいは湿地内外の漁業資源の重要な回遊経路となっている湿地</li> <li>・ 基準 9：鳥類以外の湿地に依存する動物の種または亜種の個体群の個体数の 1% 以上を定期的に支えている湿地</li> </ul>
<p>④ 「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」 (平成 14 年 法律第 88 号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特指：特別保護指定区域</li> <li>・ 特鳥：特別保護地区</li> <li>・ 国鳥：国指定鳥獣保護区</li> <li>・ 県鳥：県指定鳥獣保護区</li> </ul>
<p>⑤ 「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」(環境省)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基準 1：湿原・塩性湿地、河川・湖沼・干潟・砂浜・マングローブ湿地、藻場、サンゴ礁等の生態系のうち、生物の生育・生息地として典型的または相当の規模の面積を有している場合</li> <li>・ 基準 2：希少種、固有種が生育・生息している場合</li> <li>・ 基準 3：多様な生物相を有している場合(ただし、外来種を除く)</li> <li>・ 基準 4：特定の種の個体群のうち、相当は割合の個体数が生育・生息する場合</li> <li>・ 基準 5：生物の生活史の中で不可欠な地域(採餌場、繁殖場等)である場合</li> </ul>

第 3.1.5-7 表 (2) 注目すべき生息地の選定基準

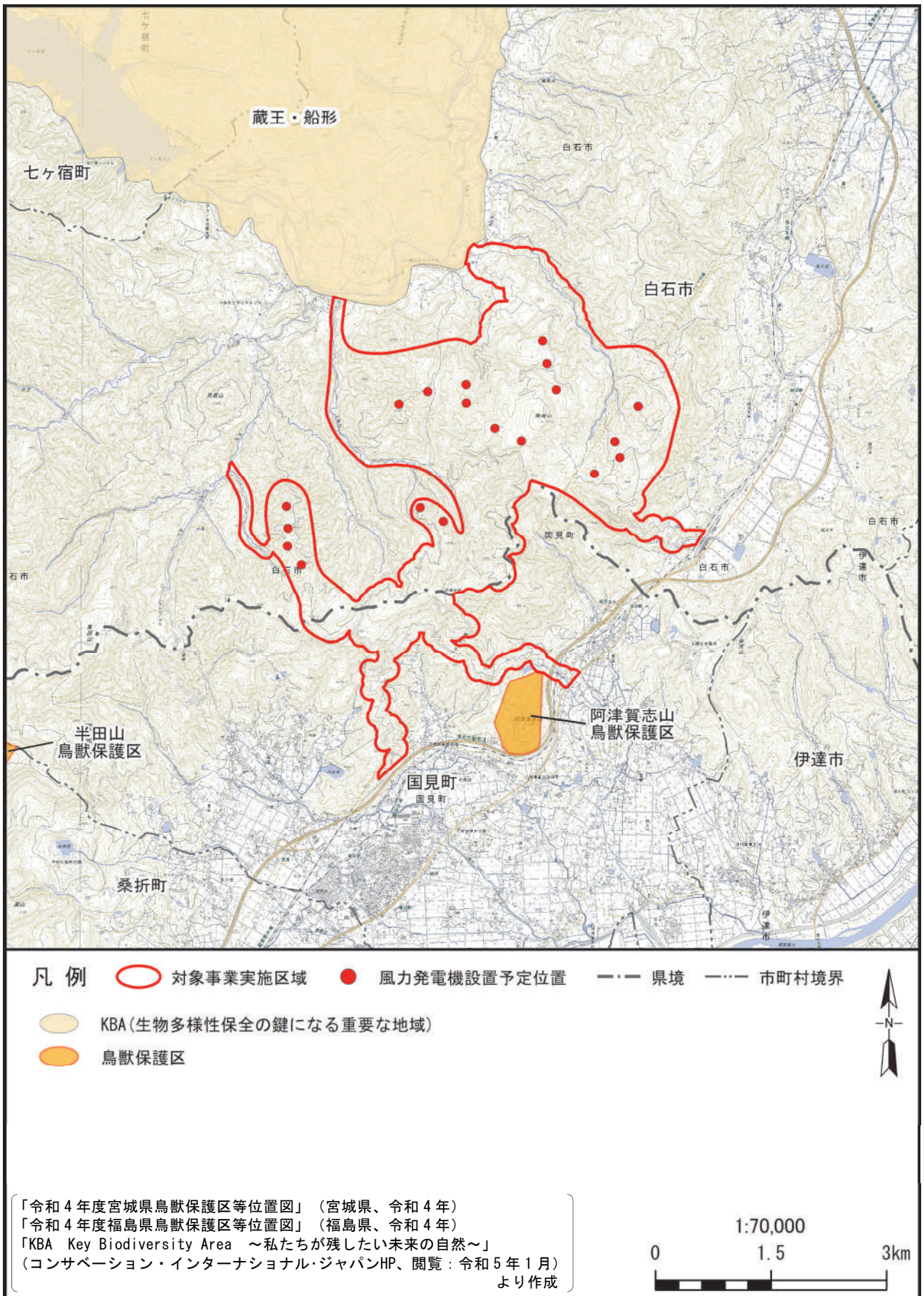
選定基準		カテゴリー
⑥	「重要野鳥生息地 (IBA)」 ((財) 日本野鳥の会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基準 A1 : 世界的に絶滅が危惧される種、または全世界で保護の必要がある種が多数生息している</li> <li>・ 基準 A2 : 生息地域限定種が相当数生息するか、生息している可能性がある</li> <li>・ 基準 A3 : ある 1 種の鳥類の分布域すべてもしくは大半が 1 つのバイオームに含まれている場合で、鳥類複数種が混在して生息するもしくはその可能性がある</li> <li>・ 基準 A4 : 水鳥類の一定基準値以上の群れが定期的に飛来・生息する、もしくは可能性がある</li> <li>A4 i : 群れを作る水鳥の生物地理的個体群の 1%以上が定期的に生息するか、または生息すると考えられるサイト</li> <li>A4 ii : 群れを作る海鳥または陸鳥の世界の個体数の 1%以上が定期的に生息するか、または生息すると考えられるサイト</li> <li>A4 iii : 1 種以上で 2 万羽以上の水鳥、または 1 万つがい以上の海鳥が定期的に生息するか、または生息すると考えられるサイト</li> <li>A4 iv : 渡りの隘路にあたる場所で、定められた閾値を超える渡り鳥が定期的に利用するボトルネックサイト</li> </ul>
⑦	「生物多様性保全の鍵になる重要な地域 (KBA)」 (コンサベーション・インターナショナル・ジャパンHP、閲覧: 令和 5 年 1 月)	危機性 : IUCN のレッドリストの地域絶滅危惧種 (CR、EN、VU) に分類された種が生息/生育する 非代替性: a) 限られた範囲にのみ分布している種 (RR) が生息/生育する、b) 広い範囲に分布するが特定の場所に集中している種が生息/生育する、c) 世界的にみて個体が一時的に集中する重要な場所、d) 世界的にみて顕著な個体の繁殖地、e) バイオリージョンに限定される種群が生息/生育する
⑧	「緑の回廊」 (東北森林管理局HP、閲覧: 令和 5 年 1 月) の掲載地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳥海朝日回廊の回廊</li> </ul>

第 3.1.5-8 表 注目すべき生息地 (動物)

No.	名称	選定基準 (カテゴリー)	備考
1	半田山鳥獣保護区	④ (福島県鳥)	面積: 1,402ha
2	阿津賀志山鳥獣保護区	④ (福島県鳥)	面積: 57ha
3	蔵王・船形	⑦ (危機性、非代替性)	面積: 124,895ha

注: 選定基準及びカテゴリーは第 3.1.5-7 表参照。

「令和 4 年度宮城県鳥獣保護区等位置図」 (宮城県、令和 4 年)  
 「令和 4 年度福島県鳥獣保護区等位置図」 (福島県、令和 4 年)  
 「宮城県環境生活部自然保護課へのヒアリング」 (宮城県、令和 4 年)  
 「KBA Key Biodiversity Area ~私たちが残したい未来の自然~」  
 (コンサベーション・インターナショナル・ジャパンHP、閲覧: 令和 5 年 1 月) より作成



第3.1.5-9 図 注目すべき生息地（動物）

## 2. 植物の生育及び植物の状況

植物相及び植生の状況は、当該地域の自然特性を勘案し、対象事業実施区域及びその周囲を対象に、第3.1.5-9表に示す、文献その他資料により整理した。

対象事業実施区域及びその周囲における確認種を抽出した文献その他資料による調査範囲は、第3.1.5-9表のとおりである。

第3.1.5-9表 文献その他資料による調査範囲（植物）

No.	文献	調査範囲
1	「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物 RED DATA BOOK MIYAGI 2016」（宮城県環境生活部自然保護課、平成28年）	白石市
2	「白石市史2 特別史（上）」（白石市史編さん委員、昭和47年）	白石市、小原地区
3	「宮城県植物誌」（宮城県植物誌編集委員会、平成29年）	奥羽山脈区、仙台平野区、阿武隈山地区
4	「白石市植物誌」（白石市植物誌刊行会、昭和58年）	確認種（高山帯、亜高山帯のみに分布する種を除く）
5	「宮城県材木岩・虎岩周辺地域植物調査報告書」（白石市・セヶ宿町教育委員会（材木岩・虎岩・風穴地域植物調査会著）、昭和52年）	確認種
6	「平成8、13、19、29年度河川水辺の国勢調査「阿武隈川（河口部を除く）」植物」（河川環境データベース 河川水辺の国勢調査、閲覧：令和5年1月）	確認種（河口部を除く）
7	「レッドデータブックふくしまⅠ 福島県の絶滅の恐れのある野生生物 植物・昆虫類・鳥類」（福島県、平成14年）	福島市、国見町、桑折町
8	「福島県植物誌」（福島県植物誌編さん委員会、昭和62年）	中通り（高山帯、亜高山帯、地域限定種を除く）
9	「福島県史 第25巻 各論編11（自然・建設）」（福島県、昭和40年）	阿武隈山地、吾妻山、安達太良山、北阿武隈、中通り低地万太郎山、
10	「歴春ふくしま文庫 16. シダ植物の世界：太古のみどりを見つめて」（山田恒人、平成14年）	阿武隈川、該当地域
11	「歴春ふくしま文庫 19. ふくしまの水生植物」（薄葉満、平成14年）	阿武隈山地、阿武隈川、
12	「福島の自然」（野中俊夫 他、平成2年）	中通り、阿武隈山地、該当地域
13	「ふくしまの生きもの」（「ふくしまの生きもの」記念誌部・日本生物教育会福島支部、平成27年）	中通り、阿武隈山地、該当地域
14	「ふるさとの鳥をたずねる—ふくしまの野鳥—」（福島県野鳥の会、昭和54年）	中通り、阿武隈山地、該当地域
15	「福島市小鳥の森の植物相」（黒沢高秀(福島大)・武田克彦(福島大)・猪狩資子(小鳥の森里山保全クラブ)・高原豊(小鳥の森里山保全クラブ)・高原郁子(小鳥の森里山保全クラブ)・渡辺苑子(小鳥の森里山保全クラブ)・長渡真弓(福島市小鳥の森)、平成21年)	確認種
16	「歴春ふくしま文庫 17. スゲ類の世界 福島県に自生するスゲ類」（斎藤慧、平成13年）	中通り（高山・亜高山帯種を除く）
17	「ふくしまの生き物たち 山野、川・湖沼ウオッチング」（福島民友新聞社、平成17年）	福島市、国見町、桑折町
18	「桑折町誌」（桑折町教育委員会、昭和44年）	確認種（栽培種除く）
19	「小原黒森風穴並びに近隣の風穴における自然とその利用」（白石市教育委員会、令和2年）	確認種
20	「宮城県の希少な野生動植物—宮城県レッドリスト2021、2022年版—」（宮城県環境生活部自然保護課、令和3、4年）	宮城県
21	「ふくしまレッドリスト2021年版」（福島県生活環境部自然保護課、令和4年）	福島県

## (1) 植物相の概要

対象事業実施区域及びその周囲の植物相の概要は第 3.1.5-10 表に示すとおりである。維管束植物（シダ植物及び種子植物）3,396 種（亜種、変種、品種及び雑種を含む）が確認されている。

### 第 3.1.5-10 表 植物相の概要

分類		主な確認種
シダ植物		ヒカゲノカズラ、スギナ、イヌドクサ、フユノハナワラビ、ゼンマイ、オウレンシダ、ワラビ、クジャクシダ、トラノオシダ、ヒメシダ、イワデンダ、イヌガンソク、コウヤワラビ、クサソテツ、シシガシラ、イヌワラビ、ヤマイヌワラビ、ヘビノネゴザ、シケシダ、ヤブソテツ、ミサキカグマ、オシダ、クマワラビ、ジュウモンジシダ、ノキシノブ等 (259 種)
種子植物	裸子植物	イチョウ、モミ、カラマツ、アカマツ、ゴヨウマツ、クロマツ。コメツガ、ヒノキ、スギ、ネズミサシ、クロベ、ヒノキアスナロ、イヌガヤ、ハイイヌガヤ、キヤラボク、カヤ等 (37 種)
	被子植物	ドクダミ、コブシ、カラスビシャク、オモダカ、ヤマユリ、シュンラン、ツユクサ、オクノカンスゲ、ススキ、ヨシ、スズダケ、クサノオウ、アケビ、ニリンソウ、アキカラマツ、メドハギ、クズ、アキグミ、ケヤキ、ヤマグワ、ノイバラ、クリ、ブナ、ミズナラ、コナラ、アカシデ、マユミ、ネコヤナギ、タチツボスミレ、ヤマウルシ、サンショウ、カナビキソウ、ミゾソバ、コハコベ、ウツギ、ヤブツバキ、ヤマツツジ、アオキ、アカネ、ガガイモ、ヒルガオ、イボタノキ、オオバコ、ムラサキシキブ、ウツボグサ、ハナイカダ、キキョウ、ヨモギ、ノコンギク、ノアザミ、ノゲシ、タラノキ、ミツバ、ヤブジラミ、ニワトコ、ガマズミ、オトコエシ等 (3,100 種)
合計		3,396 種

注：1. 確認種は、第 3.1.5-9 表に示す文献その他の資料より抽出した

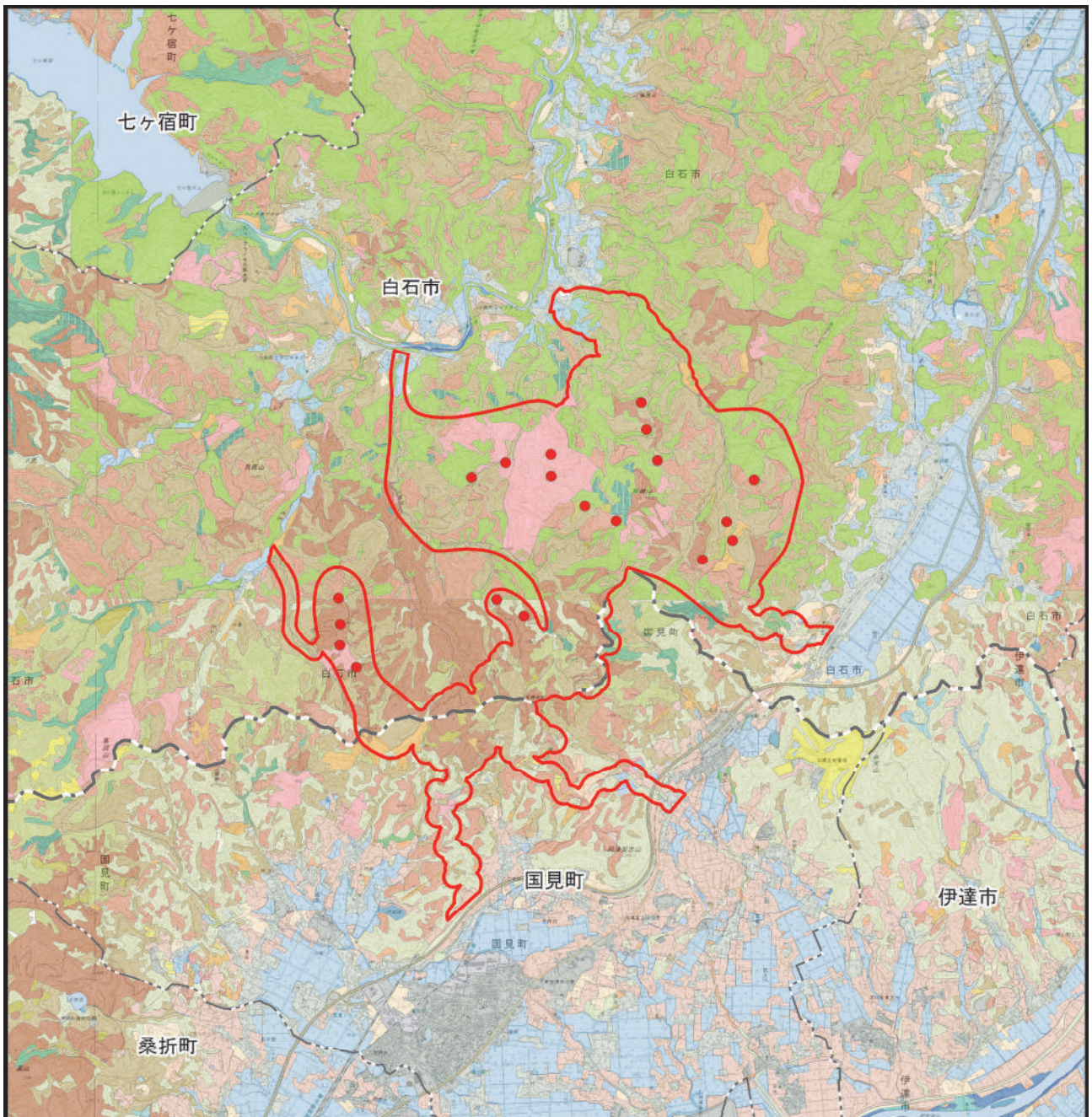
2. 種名及び配列は原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和 4 年度生物リスト」（河川環境データベース 国土交通省、令和 4 年）に準拠した。

## (2) 植生の概要

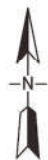
対象事業実施区域及びその周囲の現存植生図は第 3.1.5-10 図に、凡例は第 3.1.5-11 表に、また、植生自然度は第 3.1.5-12 表、第 3.1.5-11 図に示すとおりである。

対象事業実施区域及びその周囲の植生は、ブナクラス域代償植生のコナラ群落（V）、伐採跡地群落（V）が広がり、アカマツ群落（V）や植林地・耕作地植生のスギ・ヒノキ・サワラ植林、アカマツ植林がパッチ状に見られる。

対象事業実施区域及びその周囲の植生自然度は、自然度 4、6、7 が広く分布しており、対象事業実施区域の一部では自然度 9 クラスの植生が存在する。

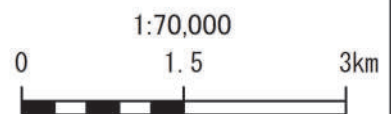


凡例 ○ 対象事業実施区域 ● 風力発電機設置予定位置 - - - 県境 - - - - 市町村境界




注：植生図の凡例は第3.1.5-11表のとおりである。

「第6、7回自然環境調査(平成12、27、29、30年) Web-GIS  
1/2.5万現存 植生図(宮城県、福島県)」  
(環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和5年1月)より作成




第3.1.5-10図(1) 文献その他資料調査による現存植生図

第 3.1.5-11 表(1) 現存植生図凡例

植生区分	凡例	図中 No.	群落名	統一凡例 No.	自然度
ブナクラス域自然植生		1	モミーイヌブナ群集	130203	9
		2	イヌシデーアカシデ群落	130401	9
		3	アオハダーモミ群落	141101	9
		4	アカマツ群落 (I V)	150100	9
		5	ケヤキ群落 (I V)	160400	9
		6	ヤナギ高木群落 (I V)	180100	9
		7	ヤナギ低木群落 (I V)	180200	9
		8	クリーミズナラ群集	220102	7
ブナクラス域代償植生		9	コナラ群落 (V)	220500	7
		10	オニグルミ群落 (V)	221200	7
		11	ケヤキ二次林	221300	8
		12	アカマツ群落 (V)	230100	7
		13	ニシキウツギーノリウツギ群落	240101	5
		14	タニウツギーノリウツギ群落	240102	5
		15	ササ群落 (V)	250100	5
		16	ススキ群団 (V)	250200	5
		17	伐採跡地群落 (V)	260000	4
ヤブツバキクラス域自然植生		18	ケヤキ群落 (V I)	300100	9
		19	イヌシデーアカシデ群落 (V I)	300401	9
ヤブツバキクラス域代償植生		20	クリーコナラ群集	410101	7
		21	クズ群落	440200	5
		22	伐採跡地群落 (V I I)	460000	10
河辺・湿原・沼沢地・砂丘植生		23	ヨシクラス	470400	10
		24	ツルヨシ群集	470501	10
		25	オギ群集	470502	10
		26	ヒルムシロクラス	470600	10
		27	河辺一年生草本群落 (タウコギクラス等)	470900	4

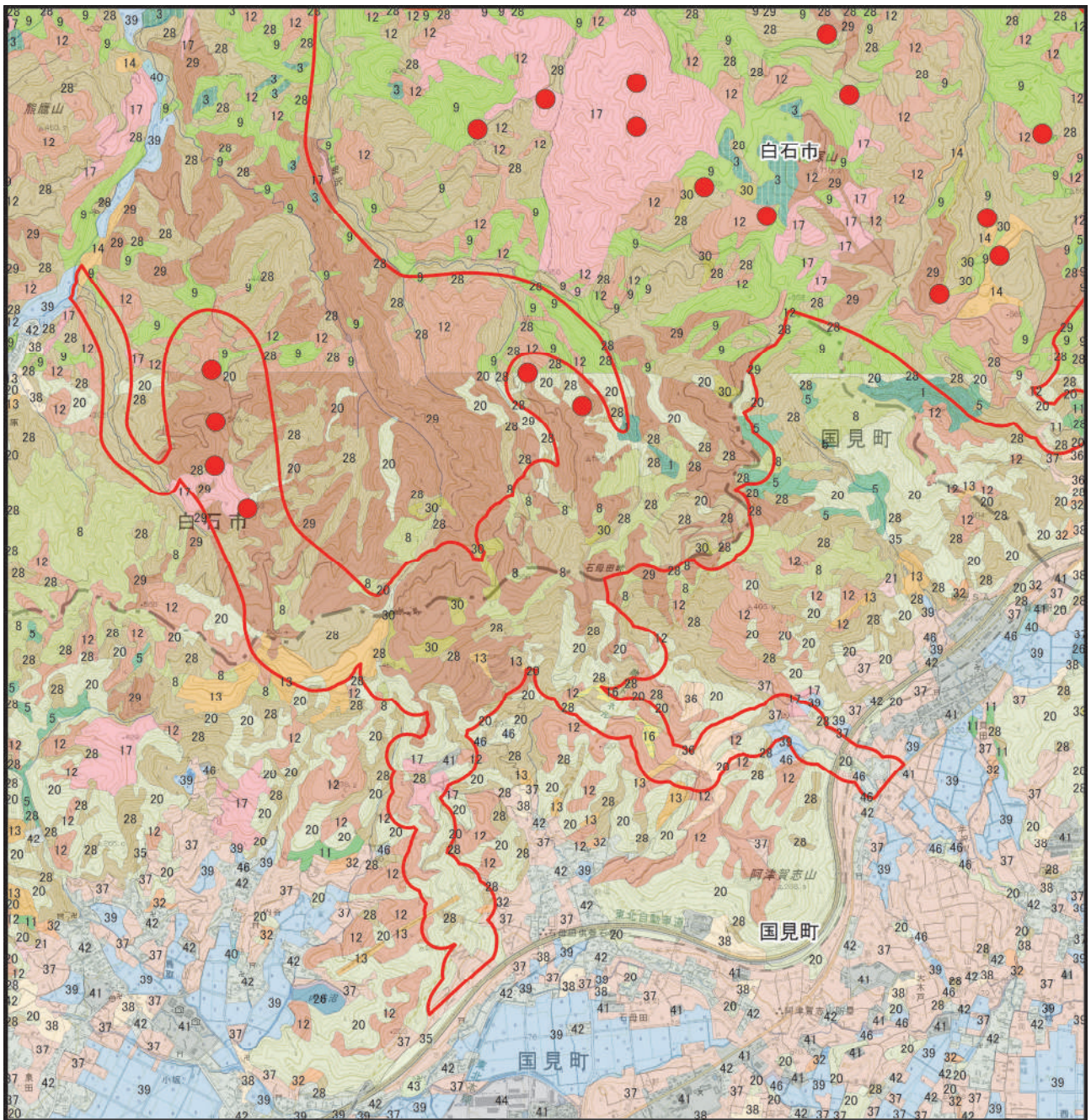
第 3.1.5-11 表(2) 現存植生図凡例

植生区分	凡例	図中 No.	群落名	統一凡例 No.	自然度
植林地・耕作地植生		28	スギ・ヒノキ・サワラ植林	540100	6
		29	アカマツ植林	540200	6
		30	カラマツ植林	540700	6
		31	イタチハギ群落	541402	3
		32	竹林	550000	3
		33	ゴルフ場・芝地	560100	2
		34	牧草地	560200	2
		35	路傍・空地雑草群落	570100	4
		36	放棄畑雑草群落	570101	4
		37	果樹園	570200	3
		38	畑雑草群落	570300	2
		39	水田雑草群落	570400	2
		40	放棄水田雑草群落	570500	4
市街地等		41	市街地	580100	1
		42	緑の多い住宅地	580101	2
		43	残存・植栽樹群をもった公園、墓地等	580200	3
		44	工場地帯	580300	1
		45	造成地	580400	1
		46	開放水域	580600	-
		47	自然裸地	580700	-

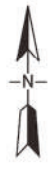
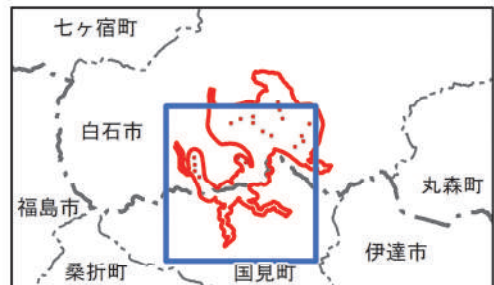
注：統一No. は、「第 6、7 回自然環境調査(平成 12、27、29、30 年) Web-GIS 1/2.5 万現存植生図(宮城県、福島県)」(環境省HP、閲覧：令和 5 年 1 月)の現存植生図に示される 6 桁の統一凡例コードである。

〔「第 6、7 回自然環境調査(平成 12、27、29、30 年) Web-GIS 1/2.5 万現存 植生図(宮城県、福島県)」(環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和 5 年 1 月)より作成〕



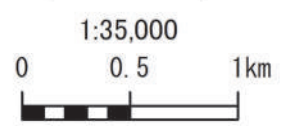


凡例 ○ 対象事業実施区域 ● 風力発電機設置予定位置 - - 県境 - - - 市町村境界

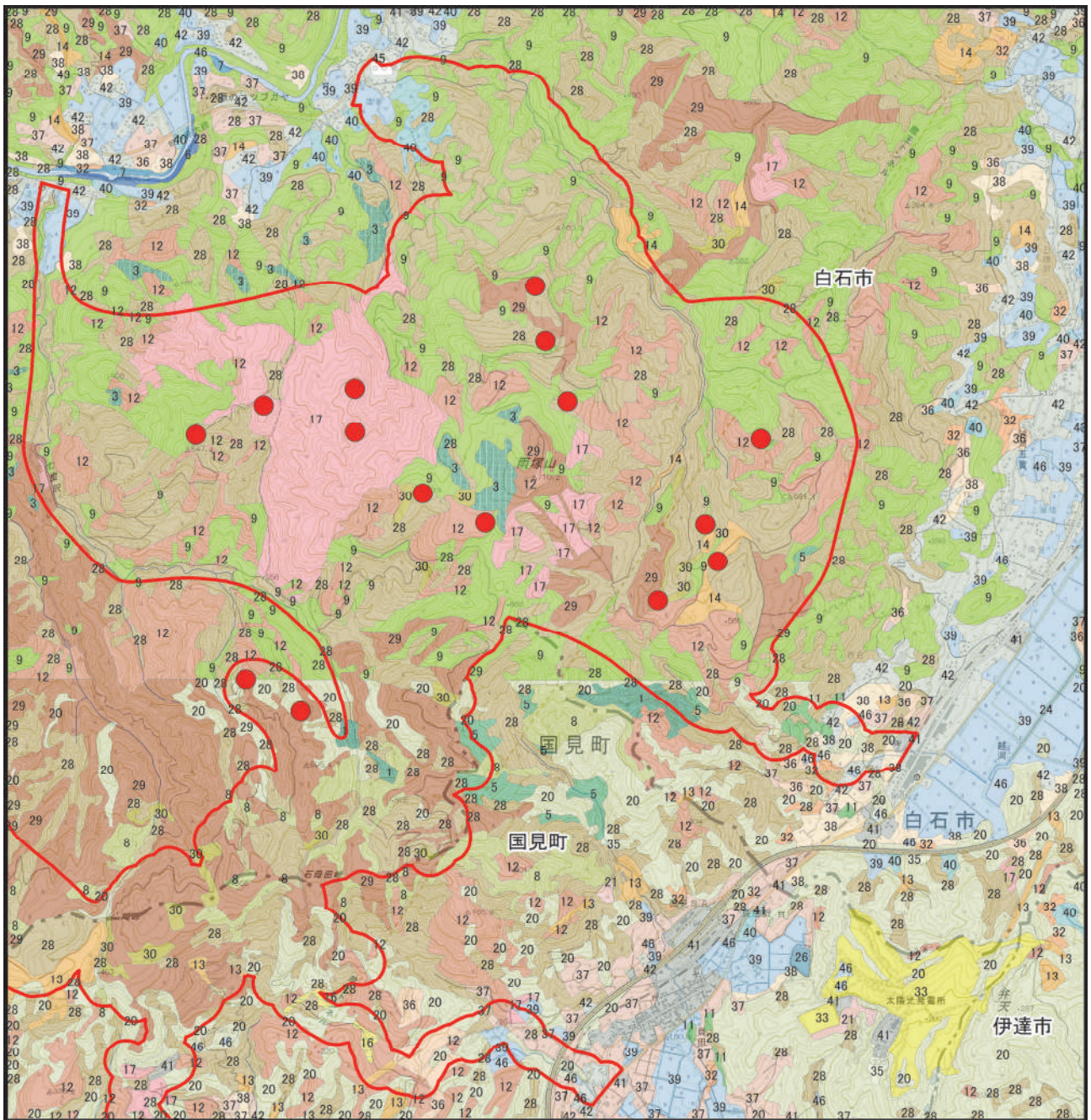


注：植生図の凡例は第3.1.5-11表のとおりである。  
 図中の番号は第3.1.5-11表の図中No.に対応する

「第6、7回自然環境調査(平成12、27、29、30年)Web-GIS  
 1/2.5万現存植生図(宮城県、福島県)」  
 (環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和5年1月)より作成



第3.1.5-10図(2) 文献その他資料調査による現存植生図(拡大版①)

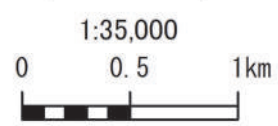


凡例 ○ 対象事業実施区域 ● 風力発電機設置予定位置 - - 県境 - - - 市町村境界



注：植生図の凡例は第3.1.5-11表のとおりである。  
 図中の番号は第3.1.5-11表の図中No.に対応する

「第6、7回自然環境調査(平成12、27、29、30年) Web-GIS  
 1/2.5万現存植生図(宮城県、福島県)」  
 (環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和5年1月)より作成



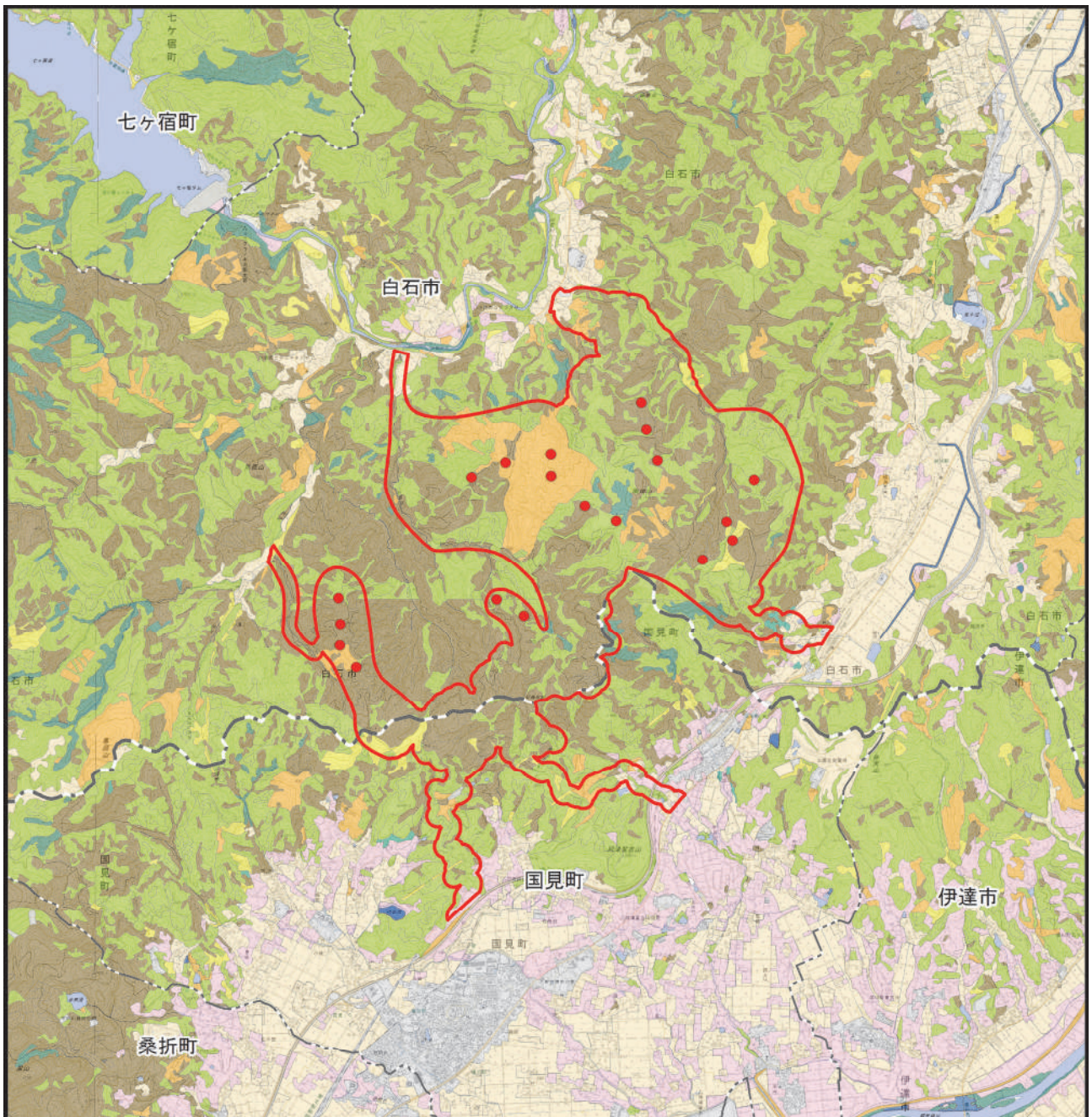
第3.1.5-10図(3) 文献その他資料調査による現存植生図(拡大版②)

第 3.1.5-12 表 植物自然度の概要

植生自然度	植生区分
10	ヨシクラス、ツルヨシ群集、オギ群集、ヒルムシロクラス
9	モミーイヌブナ群集、イヌシデアカシデ群落、クロベータゴヨウ群落、アオハダモミ群落、アカマツ群落（I V）、ケヤキ群落（I V）、ヤナギ高木群落（I V）、ヤナギ低木群落（I V）オニグルミ群落（I V）、ヤマハンノキ群落、ケヤキ群落（V I）、イヌシデアカシデ群落（V I）
8	ブナミズナラ群落、ケヤキ二次林
7	クリーミズナラ群集、オオバクロモジミズナラ群集、コナラ群落（V）、オクチョウジザクラコナラ群集、オニグルミ群落（V）アカマツ群落（V）、クリーコナラ群集
6	スギ・ヒノキ・サワラ植林、アカマツ植林、カラマツ植林
5	ニシキウツギーノリウツギ群落、タニウツギーノリウツギ群落、ササ群落（V）、ススキ群団（V）、クズ群落
4	伐採跡地群落（V）、伐採跡地群落（V I I）、河辺一年生草本群落（タウコギクラス等）、路傍・空地雑草群落、放棄畑雑草群落、放棄水田雑草群落
3	ニセアカシア群落、イタチハギ群落、竹林、果樹園、残存・植栽樹群をもった公園、墓地等
2	ゴルフ場・芝地、牧草地、畑雑草群落、水田雑草群落、緑の多い住宅地
1	市街地、工場地帯、造成地

注：植生自然度の区分は、「1/2.5万植生図を基にした植生自然度について」（環境省、平成28年）に基づく。

〔「第6、7回自然環境調査(平成12、27、29、30年) Web-GIS  
1/2.5万現存 植生図(宮城県、福島県)」  
(環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和5年1月)より作成〕

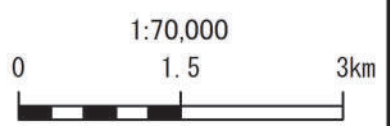


**凡例**

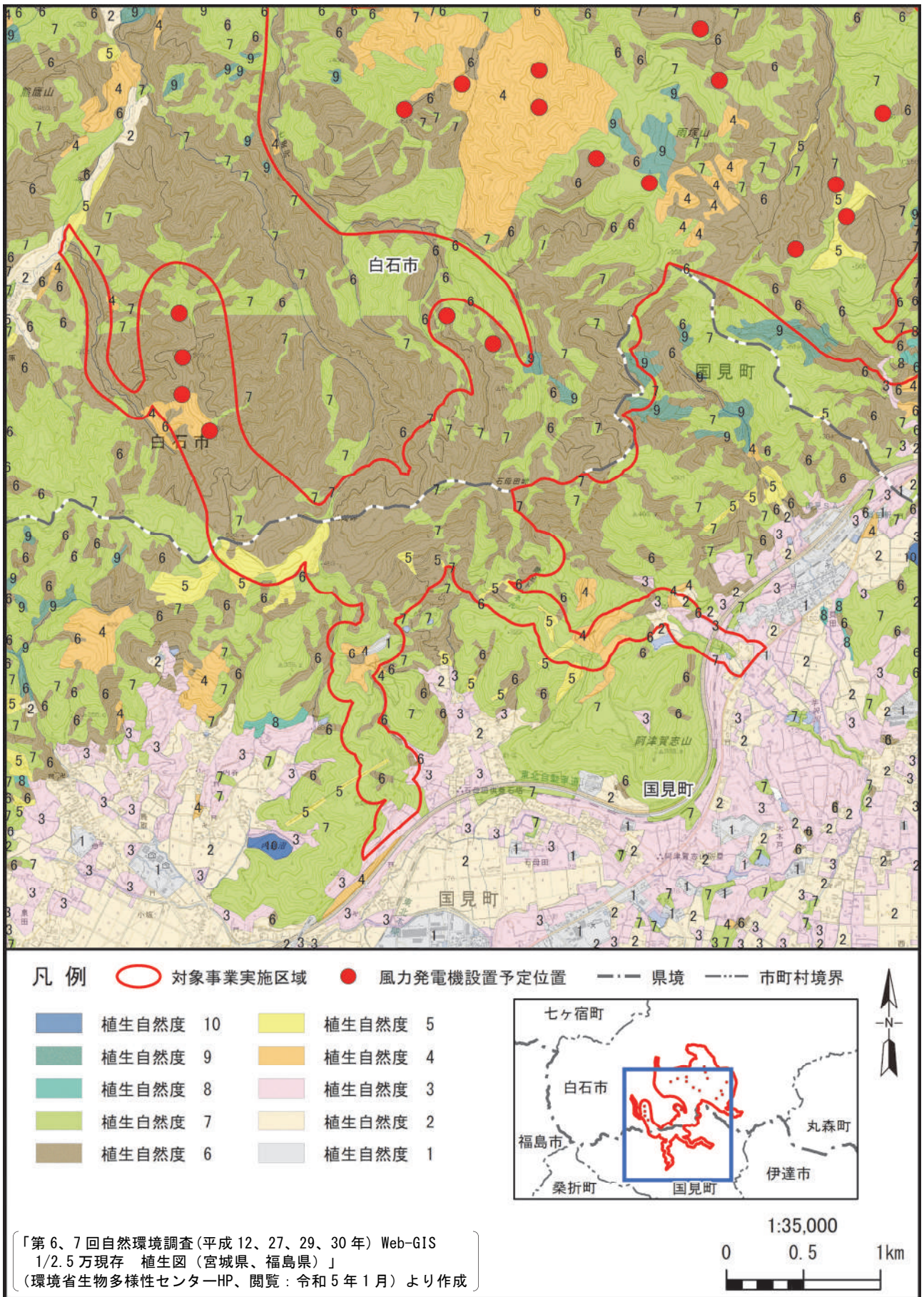
	対象事業実施区域		風力発電機設置予定位置		県境		市町村境界
	植生自然度 10		植生自然度 5				
	植生自然度 9		植生自然度 4				
	植生自然度 8		植生自然度 3				
	植生自然度 7		植生自然度 2				
	植生自然度 6		植生自然度 1				



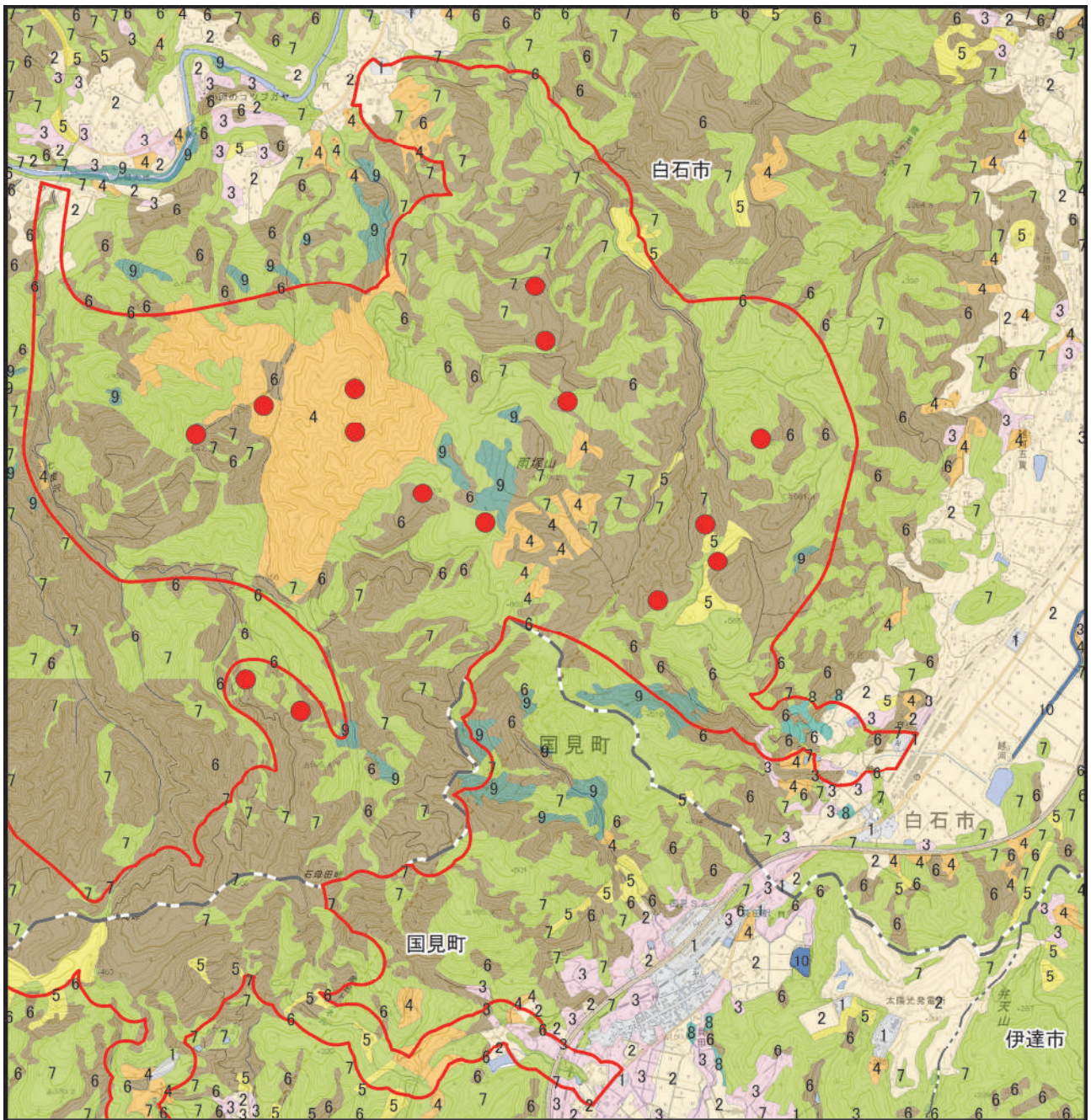
「第6、7回自然環境調査(平成12、27、29、30年) Web-GIS  
 1/2.5万現存 植生図(宮城県、福島県)」  
 (環境省生物多様性センターHP、閲覧:令和5年1月)より作成



第3.1.5-11 図(1) 現存植生図による植生自然度

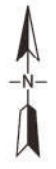
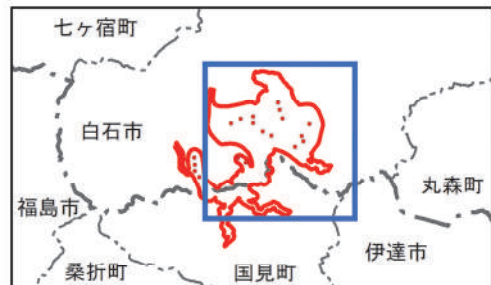


第3.1.5-11 図(2) 現存植生図による植生自然度(拡大版①)

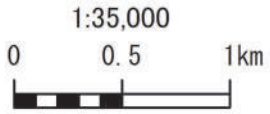


凡例 ○ 対象事業実施区域 ● 風力発電機設置予定位置 - - - 県境 - - - - 市町村境界

	植生自然度 10		植生自然度 5
	植生自然度 9		植生自然度 4
	植生自然度 8		植生自然度 3
	植生自然度 7		植生自然度 2
	植生自然度 6		植生自然度 1



「第6、7回自然環境調査(平成12、27、29、30年) Web-GIS  
1/2.5万現存 植生図(宮城県、福島県)」  
(環境省生物多様性センターHP、閲覧:令和5年1月)より作成



第 3.1.5-11 図(3) 現存植生図による植生自然度 (拡大版②)

(3) 植物の重要な種及び重要な群落

植物の重要な種及び重要な群落の選定基準は、第 3.1.5-13 表に示すとおりである。

第 3.1.5-13 表(1) 植物の重要な種及び重要な群落の選定基準

選定基準		カテゴリー	重要な種	重要な群落
①	「文化財保護法」 (昭和 25 年 法律第 214 号) 「宮城県文化財保護条例」 (昭和 50 年 宮城県条例第 49 号) 「福島県文化財保護条例」 (昭和 45 年 福島県条例第 43 号) 「白石市文化財保護条例」 (昭和 39 年 条例第 3 号) 「福島市文化財保護条例」 (昭和 34 年 条例第 7 号) 「国見町文化財保護条例」 (昭和 51 年 条例第 8 号) 「桑折町文化財保護条例」 (昭和 51 年 条例第 9 号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特天：特別天然記念物</li> <li>・天然：天然記念物</li> <li>・県天：県指定天然記念物</li> <li>・市天：市指定天然記念物</li> <li>・町天：町指定天然記念物</li> </ul>	○	
②	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年 法律第 75 号) 及び「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令」(平成 5 年 政令第 17 号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内：国内希少野生動植物</li> <li>・国際：国際希少野生動植物</li> <li>・緊急：緊急指定種</li> </ul>	○	
③	「環境省レッドリスト 2020」 (環境省、令和 2 年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EX：絶滅（我が国ではすでに絶滅したと考えられる種）</li> <li>・EW：野生絶滅（飼育・栽培下、あるいは自然分布域の明らかに外側で野生化した状態でのみ存続している種）</li> <li>・CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類（絶滅の危機に瀕している種）</li> <li>・CR：絶滅危惧ⅠA類（ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高いもの）</li> <li>・EN：絶滅危惧ⅠB類（ⅠA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高いもの）</li> <li>・VU：絶滅危惧Ⅱ類（絶滅の危険が増大している種）</li> <li>・NT：準絶滅危惧（現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種）</li> <li>・DD：情報不足（評価するだけの情報が不足している種）</li> <li>・LP：絶滅のおそれのある地域個体群（地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの）</li> </ul>	○	

第 3.1.5-13 表(2) 植物の重要な種及び重要な群落の選定基準

選定基準		カテゴリー	重要な種	重要な群落
④	「宮城県の希少な野生動植物－宮城県レッドリスト 2021,2022 年版－」（宮城県環境生活部自然保護課、令和 3,4 年） 「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物 RED DATA BOOK MIYAGI 2016」（宮城県環境生活部自然保護課、平成 28 年）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ EX：絶滅（過去に生息したことが確認され、すでに絶滅したと考えられる種）</li> <li>・ EW：野生絶滅（飼育下でのみ存続している種）</li> <li>・ CR：絶滅危惧ⅠA類（ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの）</li> <li>・ EN：絶滅危惧ⅠB類（ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの）</li> <li>・ VU：絶滅危惧Ⅱ類（絶滅の危険が増大している種）</li> <li>・ NT：準絶滅危惧（現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種）</li> <li>・ DD：情報不足（絶滅危惧に移行する可能性はあるが、評価するだけの情報が不足している種）</li> <li>・ 要注：要注目種（県内では現時点で絶滅の可能性が低いものの、その生息・生育状況に注目すべき種）</li> </ul>	○	
⑤	「ふくしまレッドリスト 2021 年版」（福島県生活環境部自然保護課、令和 4 年）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ EX：絶滅（本県ではすでに絶滅したと考えられる種）</li> <li>・ EW：野生絶滅（飼育・栽培下でのみ存続している種）</li> <li>・ CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類（本県において絶滅の危機に瀕している種）</li> <li>・ VU：絶滅危惧Ⅱ類（本県において絶滅の危機が増大している種）</li> <li>・ NT：準絶滅危惧（存続基盤が脆弱な種）</li> <li>・ DD：情報不足（評価するだけの情報が不足している種）</li> <li>・ LP：絶滅のおそれのある地域個体群（地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの）</li> </ul>	○	
⑥	「福島県野生動植物の保護に関する条例」（平成 17 年 規則第 22 号）	特定希少野生動物種	○	
⑦	「第 2 回自然環境保全基礎調査 特定植物群落一覧表（全国版）」（環境庁、昭和 54 年）、「第 3 回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査報告書（全国版）」（環境庁、昭和 63 年）、「第 5 回自然環境保全基礎調査特定植物群落調査報告書」（環境庁、平成 12 年）に掲載されている特定植物群落	<p>A:原生林もしくはそれに近い自然林</p> <p>B:国内若干地域に分布するが、極めて稀な植物群落又は個体群</p> <p>C:比較的普通に見られるものであっても、南限・北限・隔離分布等分布限界になる産地に見られる植物群落または個体群</p> <p>D:砂丘、断崖地、塩沼地、湖沼、河川、湿地、高山、石灰岩地等の特殊な立地に特有な植物群落または個体群で、その群落の特徴が典型的なもの</p> <p>E:郷土景観を代表する植物群落で、特にその群落の特徴が典型的なもの</p> <p>F:過去において人工的に植栽されたことが明らかな森林であっても、長期にわたって伐採等の手が入っていないもの</p> <p>G:乱獲、その他人為の影響によって、当該都道府県内で極端に少なくなるおそれのある植物群落または個体群</p> <p>H:その他、学術上貴重な植物群落または個体群</p>		○



第 3.1.5-13 表(3) 植物の重要な種及び重要な群落の選定基準

選定基準		カテゴリー	重要な種	重要な群落
⑧	「宮城県の希少な野生動植物－宮城県レッドリスト 2021 年版－」(宮城県環境生活部自然保護課、令和 3 年) 「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物 RED DATA BOOK MIYAGI 2016」(宮城県環境生活部自然保護課、平成 28 年)	壊滅 (D) : 群落は壊滅した 壊滅状態 (4) : 群落は全体的に壊滅状態にあり、緊急に対策を講じなければ壊滅する 壊滅危惧 (3) : 対策を講じなければ、群落は徐々に悪化して壊滅する 破壊危惧 (2) : 群落は当面保護されているが、将来破壊されるおそれがある 要注意 (1) : 現在、保護・管理状態がよく、当面破壊されるおそれが少ない。しかし、監視は必要である		○
⑨	「植物群落レッドデータ・ブック」(NACS-J.WWF Japan、平成 8 年) に掲載の植物群落	4 : 緊急に対策必要 3 : 対策必要 2 : 破壊の危惧 1 : 要注意		○
⑩	専門家等からの指摘	風穴植物群落 (風)		○
⑪	「1/2.5 万植生図を基にした植生自然度にて」(環境省、平成 28 年) に掲載の植生自然度 10 及び 9 の植生	植生自然度 10 : 自然草原 (高山ハイデ、風衝草原、自然草原等、自然植生のうち単層の植物社会を形成する地区) 植生自然度 9 : 自然林 (エゾマツトドマツ群種、ブナ群落等、自然植生のうち低木林、高木林の植物社会を形成する地区)		○

① 重要な種

植物の重要な種は、「(1)植物相の概要」で確認された種について、選定基準に基づき学術上または希少性の観点から選定した。その結果、重要な種は第 3.1.5-14 表のとおり 122 科 676 種であった。

第 3.1.5-14 表(1) 文献その他の資料による植物の重要な種

No.	分類	目名	科名	種名	選定基準						生育環境			
					①	②	③	④	⑤	⑥				
1	シダ植物	ヒカゲノカズラ	ヒカゲノカズラ	ヒメスギラン					VU		1			
2				スギカズラ					NT		1			
3				スギラン			VU	CR+EN	CR		1			
4		イワヒバ	イワヒバ	イヌカタヒバ			VU			1				
5		ミズニラ	ミズニラ	ミズニラ			NT	NT	NT		4			
6				ミズニラモドキ			VU	CR+EN	EN		4			
7		ハナヤスリ	ハナヤスリ	ヤマハナワラビ				VU			2			
8				トネハナヤスリ			VU	CR+EN			4			
9				コヒロハハナヤスリ						VU		1		
10				ハマハナヤスリ						CR		4		
11		ゼンマイ	ゼンマイ	オニゼンマイ				VU	VU		4			
12				ヤシャゼンマイ				NT			4			
13		コケシノブ	コケシノブ	アオホラゴケ				CR+EN	NT		3			
14				ホソバコケシノブ				NT			3			
15				ヒメハイホラゴケ						CR		3		
16				コハイホラゴケ					VU			1		
17		フサシダ	カニクサ	カニクサ					NT		1			
18		サンショウモ	デンジソウ	デンジソウ			VU	EW	EX		4			
19			サンショウモ	オオアカウキクサ			EN		CR		4			
20			サンショウモ	サンショウモ			VU	NT	CR		4			
21		ヘゴ	キジノオシダ	オオキジノオ				CR+EN	VU		1			
22		ウラボシ	コバノイシカグマ	コバノイシカグマ				CR+EN	VU		1			
23				フモトシダ					VU			1		
24				イノモトソウ	ヒメウラジロ			VU			DD		3	
25			イノモトソウ						NT			1		
26			マツサカシダ						CR+EN	NT		1		
27			オオバノハチジョウシダ						CR+EN	VU		1		
28			ナヨシダ		ウスヒメワラビ				CR+EN				1	
29				ウサギシダ					VU	NT		1		
30			チャセンシダ	コバノヒノキシダ					VU			3		
31			ヒメシダ	ホシダ						NT		1		
32			イワデンダ	コガネシダ						NT		3		
33			メシダ	ハコネシケチシダ					VU	EN		1		
34				シケチシダ						要注	VU		1	
35				オクヤマワラビ						CR+EN	VU		1	
36				トガリバイヌワラビ						CR+EN			1	
37				ホソバイヌワラビ						NT	NT		1	
38				ヒロハイヌワラビ						CR+EN	NT		1	
39				ヤブシダ						NT			1	
40				コウライイヌワラビ				VU	CR+EN				1	
41				セイタカシケシダ						VU	EN		1	
42				ヒカゲワラビ						VU			1	
43				オニヒカゲワラビ						VU	NT		1	
44				オシダ	オニカナワラビ			CR	CR+EN	DD			1	
45					ナンゴクナライシダ						要注			1
46					ハカタシダ						CR+EN	NT		1
47					ミヤコヤブソテツ						CR+EN			1
48					オクヤマシダ						VU	NT		1
49					サイゴクベニシダ						EX			1
50					オオクジャクシダ							NT		1
51					サクライカグマ						CR+EN			1
52					オオイタチシダ						NT			1
53					ギフベニシダ						CR+EN			1
54					リョウトウイタチシダ						NT	NT		1
55					キヨスミヒメワラビ						VU	NT		1
56					ナンタイシダ						要注	NT		1
57					イノデモドキ						VU	EN		1
58				ウラボシ	アオネカズラ						DD		1	

第 3. 1. 5-14 表(2) 文献その他の資料による植物の重要な種

No.	分類	目名	科名	種名	選定基準						生育環境			
					①	②	③	④	⑤	⑥				
59	シダ植物	ウラボシ	ウラボシ	マメヅタ				NT			1			
60				ナガオノキシノブ				EX				3		
61				ヒメサジラン				VU	NT			1		
62				エゾデンダ						VU			1	
63				イワオモダカ						VU	VU		3	
64				ミヤマウラボシ								NT	3	
65	種子植物	マツ	マツ	ウラジロモミ						NT	1			
66				カラマツ				CR+EN				1		
67				ハリモミ							VU	1		
68				ツガ							CR	1		
69				ヒノキ	コウヤマキ	コウヤマキ						NT	1	
70					ヒノキ							NT	1	
71				スイレン	スイレン	オニバス			VU	EX			4	
72				シキミ	マツブサ	サネカズラ							NT	1
73		チョウセンゴミシ						CR+EN	VU			1		
74		コショウ	ドクダミ	ハンゲショウ					VU	CR		4		
75				ウマノスズクサ	ウマノスズクサ							NT	2	
76					フタバアオイ					CR+EN			1	
77					ミチノクサイシン				VU	NT	VU		1	
78					オクエゾサイシン						VU		1	
79					コシノカンアオイ					NT			NT	1
80		クスノキ	クスノキ		ヤブニッケイ					CR+EN	NT		1	
81				ヤマコウバイ							NT	1		
82				ダンコウバイ								NT	1	
83		オモダカ	サトイモ	マイヅルテンナンショウ				VU	VU			4		
84				ミミガタテンナンショウ							VU		1	
85				オオمامシグサ								CR	2	
86				ヒメカイウ					NT	CR+EN	DD		4	
87				ナベクラザゼンソウ					VU	CR+EN			4	
88				ザゼンソウ							CR+EN		4	
89				チシマゼキショウ	チャボゼキショウ						CR+EN		3	
90				オモダカ	サジオモダカ						NT	VU		4
91					トウゴクヘラオモダカ					VU			CR	4
92					マルバオモダカ					VU	CR+EN	VU		4
93					アギナシ					NT	VU	VU		4
94					ウリカワ							NT	EN	4
95					トチカガミ	マルミスブタ					VU			EX
96			スブタ								VU	CR+EN	CR	4
97			ヤナギスブタ									VU	VU	4
98	ミカワスブタ												EX	4
99	トチカガミ									NT	VU	CR	4	
100	ムサシモ									EN	CR+EN		4	
101	ヒロハトリゲモ								VU	VU	EN		4	
102	イトトリゲモ								NT	NT	EN		4	
103	ホッスモ										VU	NT	4	
104	イバラモ										CR+EN	VU	4	
105	トリゲモ							VU	CR+EN	CR		4		
106	オオトリゲモ									VU		4		
107	イトイバラモ							VU	CR+EN	VU		4		
108	ミズオオバコ							VU	VU	VU		4		
109	コウガイモ									VU		4		
110	セキショウモ									CR+EN	VU	4		
111	ヒルムシロ		ホソバヒルムシロ						VU	CR+EN		4		
112			イトモ							NT	NT	NT	4	
113			エゾヤナギモ								CR+EN		4	
114			コバノヒルムシロ							VU	VU	CR	4	
115			エゾノヒルムシロ								VU	VU	4	
116		センニンモ								VU	VU	4		

第 3.1.5-14 表(3) 文献その他の資料による植物の重要な種

No.	分類	目名	科名	種名	選定基準						生育環境		
					①	②	③	④	⑤	⑥			
117	種子植物	オモダカ	ヒルムシロ	ミズヒキモ				VU	VU		4		
118				ホソバミズヒキモ				VU				4	
119				ヤナギモ						NT		4	
120				ヒロハノエビモ						CR+EN	VU	4	
121				ツツイトモ					VU	CR+EN	CR	4	
122				ササバモ						CR+EN	VU	4	
123				リュウノヒゲモ					NT	VU	CR	4	
124				イトクズモ					VU	CR+EN		4	
125				タコノキ	ホンゴウソウ	ホンゴウソウ			VU	CR+EN	NT	1	
126				ユリ	シュロソウ	クマバツクパネソウ				VU	NT		1
127						エゾノミヤマエンレイソウ					NT		
128					イヌサフラン	オオチゴユリ						DD	1
129					サルトリイバラ	マルバサンキライ					VU	VU	1
130					ユリ	ミヤマスカシユリ				EN	VU	EN	
131	ヤマスカシユリ						NT		VU		3		
132	ヒメサユリ							NT	CR+EN	NT	1		
133	アマナ								VU		2		
134	クサスギカズラ	ラン	コアニチドリ					VU	CR+EN	VU	3		
135			シラン						NT		EN	2	
136			ムギラン					NT	CR+EN	VU	1		
137			エビネ					NT	VU	VU	1		
138			キンセイラン						VU	CR+EN	CR	1	
139			ナツエビネ						VU	CR+EN	CR	1	
140			サルメンエビネ						VU	CR+EN	CR	○	1
141			ギンラン								NT	1	
142			ユウシュンラン						VU	NT	VU	1	
143			キンラン						VU	VU	VU	1	
144			クゲヌマラン						VU	CR+EN	DD	1	
145			ヒメノヤガラ						VU	VU	EN	1	
146			トケンラン						VU	CR+EN	EN	1	
147			コアツモリソウ						NT	VU	EN	1	
148			クマガイソウ						VU	CR+EN	EN	○	1
149			アツモリソウ						国内	VU	CR+EN	CR	1
150			イチヨウラン							CR+EN	EN	1	
151			サワラン							NT	NT	4	
152			アオスズラン							VU		1	
153			アオキラン						CR	CR+EN	CR	1	
154			カモメラン						NT	CR+EN	CR	1	
155			マツラン						VU	CR+EN	EN	1	
156			シロテンマ						CR	CR+EN	EN	1	
157			ナヨテンマ						EN			1	
158			ベニシュスラン							CR+EN	EN	1	
159			アケボノシュスラン								NT	1	
160			ヒロハツリシュスラン						EN	CR+EN		1	
161			ヒメミヤマウズラ							CR+EN		1	
162			オオミズトンボ						EN	CR+EN	CR	4	
163			ミズトンボ						VU	CR+EN	EN	4	
164			ムカゴソウ						EN	VU	CR	2	
165			ハクウンラン							VU	NT	1	
166			ホクリクムヨウラン								VU	1	
167			ギボウシラン						EN	CR+EN	CR	1	
168			フガクスズムシソウ						VU	CR+EN	EN	1	
169			ジガバチソウ							NT		1	
170			スズムシソウ							CR+EN	CR	1	
171			ノビネチドリ							VU		4	
172			タンザワサカネラン						EN	CR+EN	CR	1	
173			ヒメフタバラン							要注	VU	1	
174	アオフタバラン							VU	VU	1			

第 3.1.5-14 表(4) 文献その他の資料による植物の重要な種

No.	分類	目名	科名	種名	選定基準						生育環境		
					①	②	③	④	⑤	⑥			
175	種子植物	クサスギカズラ	ラン	サカネラン			VU	CR+EN	CR		1		
176				ミヤマモジズリ					CR+EN	CR		1	
177				コケイラン							VU		1
178				サギソウ			NT		CR+EN	EN			4
179				ジンバイソウ							NT		1
180				ミズチドリ						VU			4
181				イイヌマムカゴ			EN		CR+EN	CR			1
182				ツレサギソウ						VU	CR		4
183				マイサギソウ						CR+EN	VU		2
184				ヤマサギソウ						VU			2
185				オオバノトンボソウ						VU			1
186				トキシウ			NT			VU	NT		4
187				ヤマトキシウ						CR+EN	VU		2
188				ヒナチドリ					VU	CR+EN			1
189				ウチョウラン					VU	CR+EN	EN		3
190				カヤラン						VU	NT		1
191				ヒトツボクロ						NT	NT		1
192				ショウキラン						CR+EN			1
193				キンバイザサ		キンバイザサ	コキンバイザサ				EX		1
194				アヤメ		アヤメ	ヒオウギ				CR+EN		2
195							ヒメシャガ			NT	NT	NT	3
196							カキツバタ			NT	VU	VU	4
197							アヤメ				NT		2
198				ヒガンバナ		ヒガンバナ	ヤマラッキョウ				VU		2
199							ギョウジャニンニク				CR+EN		1
200				クサスギカズラ		クサスギカズラ	キジカクシ					CR	2
201							スズラン				VU	VU	1
202							イワギボウシ					VU	1
203							ヒメマイヅルソウ				CR+EN	VU	1
204							ヤマトユキザサ				NT		1
205							ナルコユリ				DD		1
206							ヒメイズイ				NT		2
207				ツユクサ		ツユクサ	ヤブミョウガ				CR+EN		1
208						ツユクサ	ミズアオイ			NT	NT	VU	4
209				イネ		イネ	ガンマ				CR+EN	CR	4
210							ミクリ			NT	NT	NT	4
211							オオミクリ			VU	CR+EN	VU	4
212							ヤマトミクリ			NT	CR+EN	VU	4
213							タマミクリ			NT	CR+EN	VU	4
214							ナガエミクリ			NT	NT	NT	4
215							ヒメミクリ			VU	VU	EN	4
216				ホシクサ		ホシクサ	クロイヌノヒゲ			NT		DD	4
217							ホシクサ				NT	VU	4
218							ヤマトホシクサ			VU		DD	4
219							イヌノヒゲ					NT	4
220							エゾホシクサ				NT	NT	4
221							ノソリホシクサ					EN	4
222							イヌノヒゲモドキ					DD	4
223				アズマホシクサ			VU	VU	NT	4			
224	イグサ		イグサ	ヒメコウガイゼキショウ				VU	EN	2			
225				ホソイ					CR	4			
226				セイトカヌカボシソウ			EN			1			
227	カヤツリグサ		カヤツリグサ	イトテンツキ			NT		EX	2			
228				ジョウロウスゲ			VU	VU		4			
229				ヌマアゼスゲ			VU	VU		4			
230				ミヤマジュズスゲ					NT	1			
231				スナジスゲ				NT		4			
232				サナギスゲ				CR+EN		1			

第 3. 1. 5-14 表 (5) 文献その他の資料による植物の重要な種

No.	分類	目名	科名	種名	選定基準						生育環境		
					①	②	③	④	⑤	⑥			
233	種子植物	イネ	カヤツリグサ	ハコネイトスゲ				CR+EN			1		
234				ヤマクボスゲ			NT	VU				4	
235				クジュウツリスゲ			NT	VU				1	
236				ムジナスゲ					VU			4	
237				ハタバスゲ				EN	CR+EN			4	
238				チュウゼンジスゲ							NT	2	
239				ヒエスゲ							DD	2	
240				ヤラメスゲ							EN	4	
241				タチスゲ						CR+EN	NT	4	
242				ヌマクロボスゲ					VU	VU	CR	4	
243				ヌカスゲ							VU	1	
244				カンスゲ						CR+EN		3	
245				ナガエスゲ						VU		1	
246				エゾツリスゲ							VU	4	
247				サッポロスゲ							NT	1	
248				ツルスゲ							NT	4	
249				ヒロハイッボンスゲ					EN		EN	4	
250				マメスゲ						CR+EN		1	
251				オオタマツリスゲ							VU	1	
252				ツルカミカワスゲ							NT	2	
253				アブラシバ							EN	2	
254				カンエンガヤツリ					VU	VU		4	
255				タチヒメクグ						VU	CR	4	
256				ニイガタガヤツリ					CR	NT		4	
257				オオシロガヤツリ							NT	4	
258				チシママツバイ					VU	CR+EN		4	
259				コツブヌマハリイ					VU	VU		4	
260				サギスゲ							NT	4	
261				トネテンツキ					VU	CR+EN		4	
262				イヌノハナヒゲ							VU	4	
263				コホタルイ							VU	4	
264				ヒメカンガレイ					VU			4	
265				タタラカンガレイ							EN	4	
266				ミチノクホタルイ						VU		4	
267				タイワンヤマイ							NT	4	
268				シズイ							VU	4	
269				マツカサススキ							VU	4	
270				ツルアブラガヤ							NT	4	
271				コシンジュガヤ						VU	VU	4	
272				ヒロハノハネガヤ							NT	1	
273				ヒメコヌカグサ					NT	NT	NT	4	
274				フサガヤ						VU	VU	1	
275				ヒナザサ		イネ			NT	VU	NT	4	
276				ミズタカモジグサ					VU	VU	DD	4	
277				ミヤマドジョウツナギ							VU	4	
278				ヒメウキガヤ								NT	4
279				ウキガヤ							NT	VU	4
280				カラフトドジョウツナギ								NT	4
281				ミチシバ							VU		1
282	カリヤス								要注	2			
283	キダチノネズミガヤ								NT	1			
284	メダケ								NT	2			
285	アオイチゴツナギ								VU	1			
286	イワテイチゴツナギ							CR+EN		1			
287	タチイチゴツナギ						EN	VU		1			
288	ハマヒエガエリ							VU		4			
289	ウキシバ								NT	4			
290	アキウネマガリ							CR+EN		1			

第 3.1.5-14 表(6) 文献その他の資料による植物の重要な種

No.	分類	目名	科名	種名	選定基準						生育環境	
					①	②	③	④	⑤	⑥		
291	種子植物	イネ	イネ	ウンゼンザサ					DD		1	
292				ミヤマクマザサ					DD		1	
293				オオシダザサ					DD		1	
294				オモエザサ					VU		1	
295				ウスバザサ						DD	1	
296				ハコネナンプスズ						DD	1	
297				ヒメカミザサ						DD	1	
298				タキザワザサ						DD	1	
299				ヒメスズタケ					NT		1	
300				ウシクサ					CR+EN	EN	4	
301				イヌアワ					VU		2	
302				ヒゲシバ					NT		4	
303				ハイドジョウツナギ					VU	VU	4	
304				マツモ	マツモ	マツモ	マツモ (広義)				VU	4
305	キンボウゲ	フサザクラ	フサザクラ	フサザクラ				要注		1		
306		ケシ	ジロボウエンゴサク	ジロボウエンゴサク					DD		2	
307			ツルケマン	ツルケマン			EN	CR+EN	EN		1	
308			ナガミノツルケマン	ナガミノツルケマン			NT	NT			1	
309			ヤマブキソウ	ヤマブキソウ				NT			1	
310			アケビ	ムベ	ムベ					DD		1
311		ツヅラフジ	ツヅラフジ	ツヅラフジ					DD	NT	1	
312		メギ	トガクシソウ	トガクシソウ			NT	CR+EN	CR		1	
313		キンボウゲ	センウズモドキ	センウズモドキ			VU	NT	VU		1	
314			レイジンソウ	レイジンソウ						DD		1
315			フクジュソウ	フクジュソウ					VU	VU		1
316			イチリンソウ	イチリンソウ					CR+EN	VU		1
317			サンリンソウ	サンリンソウ						VU		1
318			レンゲショウマ	レンゲショウマ					NT	NT		1
319			カザグルマ	カザグルマ				NT	VU	EN		1
320			バイカオウレン	バイカオウレン						VU		1
321			アズマシロカネソウ	アズマシロカネソウ					CR+EN	NT		1
322			トウゴクサバノオ	トウゴクサバノオ						NT		1
323			シラネアオイ	シラネアオイ						NT	EN	1
324			スハマソウ	スハマソウ						NT		1
325			オキナグサ	オキナグサ				VU	CR+EN	EN		2
326			コキツネノボタン	コキツネノボタン				VU	VU			4
327			ヒキノカサ	ヒキノカサ				VU	CR+EN	CR		4
328			ツルキツネノボタン	ツルキツネノボタン						VU	VU	1
329			ヒメバイカモ	ヒメバイカモ				EN	CR+EN	EX		4
330			バイカモ	バイカモ						NT	VU	4
331			タガラシ	タガラシ							NT	4
332			オトコゼリ	オトコゼリ							EN	4
333		マンセンカラマツ	マンセンカラマツ				EN	VU			2	
334		イワカラマツ	イワカラマツ				VU	NT			3	
335		シキンカラマツ	シキンカラマツ							EN	1	
336		ノカラマツ	ノカラマツ				VU	CR+EN	CR		2	
337		ユキノシタ	ボタン	ヤマシャクヤク	ヤマシャクヤク			NT	VU	VU		1
338				ベニバナヤマシャクヤク	ベニバナヤマシャクヤク				VU	VU	CR	
339	スグリ		ヤシャビシャク	ヤシャビシャク				NT	VU	NT		1
340			ヤブサンザシ	ヤブサンザシ							CR	1
341			ザリコミ	ザリコミ					CR+EN	EN		1
342			トガスグリ	トガスグリ						VU	EN	1
343	ユキノシタ		イワネコノメソウ	イワネコノメソウ							VU	4
344			ムカゴネコノメソウ	ムカゴネコノメソウ				NT	要注			1
345			コガネコノメソウ	コガネコノメソウ							DD	1
346			タチネコノメソウ	タチネコノメソウ							DD	4
347			クロクモソウ	クロクモソウ							VU	1
348		フキユキノシタ	フキユキノシタ							VU	3	

第 3.1.5-14 表(7) 文献その他の資料による植物の重要な種

No.	分類	目名	科名	種名	選定基準						生育環境		
					①	②	③	④	⑤	⑥			
349	種子植物	ユキノシタ	ユキノシタ	エゾノチャルメルソウ				CR+EN	VU		1		
350			ベンケイソウ	ベンケイソウ				CR+EN	EN		2		
351				ミセバヤ			EN					3	
352				オオチチツバベンケイ			EN			EN		3	
353				ツメレンゲ			NT		DD			3	
354				アオノイワレンゲ						DD		3	
355				アズマツメクサ			NT		VU	CR		4	
356				タコノアシ	タコノアシ			NT	NT	NT		4	
357				アリノトウグサ	オグラノフサモ			VU	VU			4	
358			ホザキノフサモ							EN		4	
359			タチモ				NT		VU	VU		4	
360			マメ	マメ	モメンヅル				VU	VU		2	
361					ジャケツイバラ				CR+EN	NT		1	
362		フジキ								VU		1	
363		タヌキマメ						CR+EN	CR			2	
364		ノアズキ						CR+EN	EN			2	
365		ケヤブハギ						NT	VU			1	
366		マルバナヌスビトハギ						NT	NT			2	
367		チョウセンニワフジ						CR				1	
368		イタチササゲ									VU		2
369		エゾノレンリソウ								NT	NT		1
370		レンリソウ								VU	CR		2
371		シベリアアメドハギ									DD		2
372		イヌハギ						VU	NT	CR			2
373		マキエハギ								NT			2
374		ミヤマタニワタシ									DD		1
375		ツガルフジ									CR		2
376	オオバクサフジ									CR		2	
377	エビラフジ									DD		1	
378	ヒメハギ	ヒナノキンチャク						EN			CR		2
379	バラ	グミ			マメグミ				要注				1
380			ツクバグミ					要注	VU		1		
381		クロウメモドキ	ホナガクマヤナギ					VU			1		
382			ヨコグラノキ					CR+EN			1		
383			クロツバラ						DD		1		
384		イラクサ	マルパヤブマオ					VU			1		
385			トキホコリ				VU	VU	VU		1		
386			タチゲヒカゲミズ				VU	CR+EN			1		
387			コケミズ					NT	NT		1		
388			コバノイラクサ							NT		1	
389			エゾイラクサ							NT		1	
390			イラクサ							NT		1	
391		バラ	チョウセンキンミズヒキ				VU	NT	CR		2		
392			ザイフリボク							VU		1	
393			ミヤマザクラ						CR+EN			1	
394			クサボケ						CR+EN			2	
395			アカバナシモツケソウ							EN		2	
396			シモツケソウ						NT			2	
397			カラフトダイコンソウ						CR+EN	EN		1	
398			カワラサイコ						VU			2	
399			ヒロハノカワラサイコ					VU	NT	VU		2	
400			エチゴキジムシロ						要注			1	
401			エチゴツルキジムシロ						VU			1	
402			ミチノクナシ				EN	NT				1	
403			ミヤマウラジロイチゴ							NT		1	
404			サナギイチゴ					VU	NT	VU		1	
405			キビノナワシロイチゴ						VU	NT		2	
406			ナガボノワレモコウ						VU	NT		4	



第 3.1.5-14 表(8) 文献その他の資料による植物の重要な種

No.	分類	目名	科名	種名	選定基準						生育環境									
					①	②	③	④	⑤	⑥										
407	種子植物	バラ	バラ	ナンキンナナカマド					NT		1									
408				エゾノシロバナシモツケ				CR+EN				1								
409				イワシモツケ							EN		3							
410	ブナ	ブナ	ブナ	アラカシ				要注	NT		1									
411				カバノキ	サクラバハシノキ				NT	VU	VU		4							
412	ニシキギ	ニシキギ	ニシキギ	イワウメヅル					NT		1									
413				オオツルウメモドキ						CR		1								
414				ヒロハノツリバナ							NT		1							
415	キントラノオ	トウダイグサ	トウダイグサ	ノウルシ					NT	NT	VU	4								
416				マルミノウルシ							NT	VU	NT	2						
417				センダイタイゲキ							NT	CR+EN	CR	1						
418				ハクサンタイゲキ									NT	4						
419				コミカンソウ									DD	2						
420				ヤナギ	ヤナギ	ヤナギ	ドロヤナギ							NT	4					
421							トカチヤナギ								NT		4			
422							マルバヤナギ									NT	4			
423							コゴメヤナギ									VU	4			
424							ユビソヤナギ								VU	VU	VU	4		
425							シライヤナギ								VU	EN		3		
426							スマレ	スマレ	スマレ	エゾノタチツボスミレ						NT		1		
427										キバナノコマノツメ								VU	VU	2
428										ヒゴスミレ									CR+EN	
429				シロコスミレ											CR		2			
430				シロスミレ												CR+EN	CR	4		
431				タチスミレ												VU	EX	4		
432				フモトスミレ													VU	1		
433	フジスミレ													DD	1					
434	アマ									CR	CR+EN	CR	2							
435	オトギリソウ	オトギリソウ	オトギリソウ	オクヤマオトギリ								VU	2							
436				アゼオトギリ								EN	VU		2					
437				オシマオトギリ										VU	3					
438	フウロソウ	フウロソウ	フウロソウ	タチフウロ								EN	2							
439				アサマフウロ								NT		CR	2					
440				コフウロ										NT	1					
441	フトモモ	ミソハギ	ミソハギ	ヒメミソハギ							CR+EN	EN	4							
442				ミズマツバ								VU	VU	CR	4					
443				ヒメビシ									VU	CR+EN	EX	4				
444		アカバナ	アカバナ	アカバナ	ウスゲヤナギラン								CR+EN		2					
445					カラフトアカバナ										NT		2			
446					ヒメアカバナ											VU	5			
447					オオアカバナ										VU		VU	4		
448					ホソバアカバナ											VU	VU	4		
449					ムクロジ	ムクロジ	ムクロジ	オオイタヤメイゲツ								NT		1		
450	ヒナウチワカエデ													NT		1				
451	ミカン	フユザンショウ													NT	VU	1			
452	アオイ	アオイ	アオイ	カラスノゴマ								NT		2						
453				ジンチョウゲ	ナニワズ									CR+EN	NT		1			
454					オニシバリ										NT	NT		1		
455	アブラナ	アブラナ	アブラナ	イワハタザオ									VU		3					
456				ミズタガラシ											VU		4			
457				オクヤマガラシ												DD		4		
458				エゾハタザオ											NT	EN		1		
459				ハナハタザオ											CR	EX	EX	2		
460				オオユリワサビ												NT	EN		1	
461				コイヌガラシ												NT	CR+EN		4	
462				ハタザオ													VU	CR		2
463	ビャクダン	ツチトリモチ	ツチトリモチ	ミヤマツチトリモチ									VU	VU	VU		1			
464				オオバヤドリギ	ホザキヤドリギ												VU	NT		1

第 3. 1. 5-14 表(9) 文献その他の資料による植物の重要な種

No.	分類	目名	科名	種名	選定基準						生育環境					
					①	②	③	④	⑤	⑥						
465	種子植物	ビャクダン	オオバヤドリギ	マツグミ				EX			1					
466				ナデシコ	タデ	オヤマソバ				NT	EN		3			
467		アブクマトラノオ						NT				1				
468		エゾイブキトラノオ						NT				2				
469		クリンユキフデ								CR+EN			1			
470		ハルトラノオ									NT		1			
471		エゾノミズタデ								CR+EN	VU		4			
472		ヒメタデ							VU	VU			4			
473		アオヒメタデ									VU		4			
474		ヤナギヌカボ							VU	NT	VU		4			
475		ナガバノウナギツカミ							NT	VU	CR		4			
476		サデクサ								NT	CR		4			
477		シラカワタデ								CR+EN	EN		2			
478		ヌカボタデ							VU	NT	EN		4			
479		ホソバイヌタデ							NT	NT	CR		4			
480		ネバリタデ									CR		2			
481		コギシギシ							VU		DD		2			
482		ノダイオウ							VU	NT	EN		4			
483		マダイオウ								CR+EN	DD		4			
484		ナデシコ					タチハコベ			VU	NT	DD		1		
485							ワダソウ					VU	VU		1	
486							ナンブワチガイソウ					VU	NT	VU		1
487							ヒゲネワチガイソウ						CR+EN			1
488							シラオイハコベ						CR+EN	NT		1
489							イトハコベ					VU	CR+EN	EX		1
490							ナガバツメクサ						EX			2
491							ヒユ			ミドリアカザ			CR		CR	
492		イワアカザ								CR	VU	CR			1	
493		ミズキ	アジサイ				クサアジサイ				VU			1		
494							ヤマアジサイ				NT				1	
495							タマアジサイ					NT			1	
496		ツツジ	サカキ				サカキ					NT		1		
497			サクラソウ			マンリョウ							DD		1	
498						ヤナギトラノオ					VU	NT			4	
499						クリンソウ						VU			4	
500						ユキワリコザクラ						NT			3	
501						サクラソウ					NT	CR+EN	EN		4	
502						ハイハマボス					NT	VU	VU		4	
503			ツバキ					ナツツバキ				VU			1	
504			イワウメ					オオイワカガミ				VU			1	
505			ツツジ			コアブラツツジ					CR		3			
506						ヒメハナヒリノキ					VU				3	
507						コバノイチヤクソウ						NT			1	
508						ヒカゲツツジ								DD		3
509						オオバツツジ								NT		1
510			リンドウ	アカネ		ミヤムムグラ					VU		1			
511						ハナムグラ			VU	CR+EN	CR			4		
512						オオハシカグサ							EN		1	
513						オオキヌタソウ						NT	CR		1	
514		オオアカネ											DD		1	
515		リンドウ						コケリンドウ					VU		2	
516				ハルリンドウ									VU		4	
517	ハナイカリ										NT	NT		2		
518	ホソバノツルリンドウ									VU	CR+EN	VU		1		
519	ムラサキセンブリ									NT	CR+EN	CR		2		
520	イヌセンブリ									VU	NT	VU		4		
521	マチン				アイナエ				CR+EN	CR		4				
522	キョウチクトウ			チョウジソウ			NT	CR+EN	CR		2					

第 3.1.5-14 表(10) 文献その他の資料による植物の重要な種

No.	分類	目名	科名	種名	選定基準						生育環境				
					①	②	③	④	⑤	⑥					
523	種子植物	リンドウ	キョウチクトウ	コイケマ					EN		1				
524				フナバラソウ			VU	VU	CR		2				
525				コカモメヅル					VU		2				
526				オオアオカモメヅル						EN	1				
527				スズサイコ					NT	VU	VU	2			
528				ナス	ヒルガオ	ヒロハヒルガオ					NT		2		
529		マメダオシ					CR	EX	EX		2				
530		ナス	ヤマホロシ						VU	NT	1				
531		ムラサキ	ムラサキ	サワリソウ					CR+EN	EN	1				
532				イヌムラサキ							CR	2			
533				ムラサキ					EN	CR+EN	CR	2			
534				ヤマリソウ							DD	1			
535				ルリソウ							NT	1			
536				ツルカメバソウ					EN	CR+EN		1			
537		シソ	モクセイ	ヤマトアオダモ						EN	1				
538				ヒイラギ							NT	1			
539			イワタバコ	イワタバコ						CR+EN		3			
540			オオバコ	マルバノサワトウガラシ	アブノメ					CR+EN	CR	4			
541					オオアブノメ				VU	NT	CR		4		
542					ヒシモドキ					EN	EX		4		
543					エゾノカワヂシャ								DD	4	
544					ヤマクワガタ								NT	1	
545					ヒヨクソウ							VU		2	
546					クワガタソウ							NT		1	
547					エゾリトラノオ							CR+EN	EX	1	
548					ムシクサ								NT	4	
549					イヌノフグリ						VU	VU	EN	2	
550					ヤマトラノオ								EX	2	
551					ミチノクワガタ								VU	4	
552					カワヂシャ							NT	NT	NT	4
553					ゴマノハグサ	ゴマノハグサ						VU	CR+EN	EX	2
554			ヒナノウスツボ									DD	NT	1	
555			アゼナ	スズメノトウガラシ (広義)							NT	VU	4		
556	シソ		カイジンドウ	ジュウニヒトエ							CR	1			
557				ツルカソウ						VU	CR+EN	EN	2		
558				ムシヤリンドウ							VU	EX	CR	2	
559				タカクマヒキオコシ								CR+EN	NT	1	
560				キセワタ							VU	CR+EN	CR	2	
561				ヒメハッカ							NT	CR+EN	VU	4	
562				シラゲヒメジソ								NT	CR	1	
563				ヤマジソ							NT	VU	NT	2	
564				ミズトラノオ							VU	EX	CR	4	
565				アキノタムラソウ									NT	1	
566				ミゾコウジュ							NT	CR+EN	DD	4	
567				オカタツナミソウ								CR+EN	NT	1	
568				エゾタツナミソウ									NT	1	
569				ミヤマナミキ									EN	1	
570				テイネニガクサ							NT	VU	VU	1	
571				イヌニガクサ							CR	CR+EN		1	
572				エゾニガクサ							EN	CR+EN		4	
573		カリガネソウ									CR+EN	CR	1		
574	ハエドクソウ	スズメノハコベ						VU		DD	4				
575	ハマウツボ	ナンバンギセル							VU	VU	2				
576		ミチノクコゴメグサ								VU		2			
577		エゾコゴメグサ									DD	2			
578		ケヤマウツボ									要注	1			
579															
580															

第 3.1.5-14 表(11) 文献その他の資料による植物の重要な種

No.	分類	目名	科名	種名	選定基準						生育環境				
					①	②	③	④	⑤	⑥					
581	種子植物	シソ	ハマウツボ	シコクママコナ				VU			1				
582				ハマウツボ			VU	CR+EN	CR			2			
583				キヨスミウツボ					VU	VU		1			
584				ヒキヨモギ						VU		2			
585			タヌキモ			イヌタヌキモ			NT	NT	NT		4		
586						ミミカキグサ				CR+EN	VU			4	
587						ホザキノミミカキグサ					CR+EN	VU		4	
588						フサタヌキモ				EN	EX			4	
589						オオタヌキモ					NT	VU		4	
590						ヒメタヌキモ					NT	CR+EN	VU	4	
591						ムラサキミミカキグサ					NT	NT	VU	4	
592						タヌキモ					NT	CR+EN	EN	4	
593						キツネノマゴ			ハグロソウ				VU	NT	1
594						クマツヅラ			クマツヅラ				VU	VU	2
595		モチノキ	モチノキ		フウリンウメモドキ					EN		1			
596					オクノフウリンウメモドキ				VU	NT			1		
597					ソヨゴ					NT			1		
598		キク	キキョウ		ミョウギシャジン				VU			3			
599					バアソブ			VU	CR+EN	CR			1		
600					キキョウ			VU	NT	VU			2		
601			ミツガシワ			ヒメシロアサザ			VU	VU			4		
602						ガガブタ			NT	CR+EN	DD			4	
603						アサザ			NT	VU	VU			4	
604			キク			ヤマノコギリソウ						CR	2		
605						キタノコギリソウ			VU					2	
606						チョウジギク							NT		1
607						イワヨモギ					VU				3
608						ヤブヨモギ					VU				2
609						シオン					VU				2
610						シュウブンソウ							NT	NT	1
611						エゾノタウコギ							VU	EN	4
612						オオガンクビソウ								VU	1
613						リュウノウギク							VU		3
614	アワコガネギク									NT	NT	NT		3	
615	モリアザミ											NT	CR	2	
616	リクゼンアザミ											NT		3	
617	ナトリアザミ											CR+EN		1	
618	キタカミアザミ											NT		1	
619	シドキヤマアザミ												DD	4	
620	マルモリアザミ											NT		1	
621	タカサブロウ												EN	4	
622	アズマギク											VU		2	
623	フジバカマ									NT	NT	EN		4	
624	ヤナギタンポポ												VU	2	
625	ホソバオグルマ									VU	VU			4	
626	タカサゴソウ									VU	VU	EN		2	
627	ノニガナ											NT	EN	2	
628	カワラニガナ									NT	VU	NT		2	
629	コオニタビラコ											VU	VU	4	
630	ミチノクヤマタバコ											VU	CR	2	
631	トウゲブキ											NT	2		
632	オオモミジガサ											NT	1		
633	オオニガナ										NT	NT	4		
634	ムラサキニガナ										NT		1		
635	コバナノコウモリソウ											NT	1		
636	コウモリソウ											NT	1		
637	カシワパハグマ							VU		1					
638	コウヤボウキ							CR+EN		1					

第 3.1.5-14 表(12) 文献その他の資料による植物の重要な種

No.	分類	目名	科名	種名	選定基準						生育環境					
					①	②	③	④	⑤	⑥						
639	種子植物	キク	キク	アキノハハコグサ			EN	CR+EN	CR		1					
640				フボウトウヒレン					NT			2				
641				ミヤコアザミ						CR+EN	CR	2				
642				ヒメヒゴタイ					VU	CR+EN	CR	2				
643				キクアザミ						CR+EN	CR	2				
644				アブクマトウヒレン						NT		1				
645				アオヤギバナ						CR+EN	DD	4				
646				ハバヤマボクチ							EN	2				
647				コウリンカ						VU		EN	2			
648				オカオグルマ							CR+EN	CR	2			
649				オナモミ						VU	VU	CR	2			
650				セリ	ウコギ	セリ	ミヤマウド						VU	1		
651							ミヤマトウキ							VU	1	
652							エゾノヨロイグサ							DD	1	
653							ハナビゼリ							NT	EN	1
654							エキサイゼリ					NT	CR+EN	DD	4	
655							ミシマサイコ					VU	CR+EN	CR	2	
656							ホタルサイコ							NT	VU	2
657							セリモドキ								NT	1
658	ハナウド										NT		2			
659	ミヤマヤブニンジン											VU	1			
660	カワラボウフウ											DD	2			
661	オオカサモチ										NT		2			
662	タニミツバ										VU		4			
663	ヌマゼリ								VU	VU	VU		4			
664	トウヌマゼリ											DD	4			
665	マツムシソウ	ガマズミ	スイカズラ				レンブクソウ					NT		1		
666							コバノガマズミ							NT	1	
667				コツクバネウツギ								NT	1			
668				エゾヒョウタンボク					VU	CR+EN			1			
669				クロミノウグイスカグラ							NT	NT	1			
670				ニッコウヒョウタンボク							VU		1			
671				ハヤザキヒョウタンボク								CR	1			
672				アラゲヒョウタンボク								EN	1			
673				ハクサンオミナエシ									NT	3		
674				マツムシソウ							VU	EN	2			
675				カノコソウ								VU	2			
676				キバナウツギ									NT	1		
計	2 分類	47 目	122 科	676 種	0 種	1 種	222 種	481 種	479 種	2 種						

注：1. 選定基準の記号は第 3.1.5-13 表参照。

2. 種名及び配列は原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和 4 年度生物リスト」（河川環境データベース 国土交通省、令和 4 年）に準拠した。

3. 生育環境凡例

1：樹林、2：草地、3：露岩地・岩場・岩礫地等、4：水辺・湿地等・水域、5：原野、伐採地、休耕田跡地等

4. 重要種については、出来る限り高山植物や海岸域等の対象事業実施区域及びその周辺が生育環境とは想定されない種は除いた。

## ② 重要な群落

重要な群落については、第 3.1.5-15 表及び第 3.1.5-12 図に示すとおりである。

「第 2 回自然環境保全基礎調査 特定植物群落一覧表（全国版）」（環境庁、昭和 54 年）に掲載されている特定植物群落として対象事業実施区域の周囲に寒成山のケヤキ林等、3 カ所の特定植物群落が存在する。

「宮城県の希少な野生動植物－宮城県レッドリスト 2021 年版－」（宮城県環境生活部自然保護課、令和 3 年）に掲載されている希少な植物群落としては、前述の特定植物群落に加え、寒成山風穴の植物群落の 4 カ所が存在している。

「植物群落レッドデータ・ブック」（NACS-J, WWF JAPAN、平成 8 年）に掲載されている植物群落としては、2 群落存在するが詳細な位置情報は公表されていない。

「小原黒森風穴並びに近隣の風穴における自然とその利用」（白石市教育委員会、令和 2 年）によると対象事業実施区域の周囲に風穴があり、前述の渡瀬の風穴植物群落及び寒成山風穴の植物群落を含む 5 カ所の風穴植物群落が存在している。

また、重要な群落として、植生自然度 10 及び 9 に該当する植生についても抽出した。1/2.5 万植生図の統一凡例に対応する植生自然度は第 3.1.5-16 表及び第 3.1.5-12 図のとおりであり、対象事業実施区域及びその周囲には、植生自然度 10 の河辺・湿原・沼沢地・砂丘植生の区分に属する群落及び植生自然度 9 のブナクラス域自然植生の区分に属する群落が存在する。

第 3.1.5-15 表 対象事業実施区域及びその周囲の重要な植物群落

No.	市町	名称	選定基準			
			⑦	⑧	⑨	⑩
1	宮城県白石市	寒成山のケヤキ林	E	2		
2		虎岩のヨコグラノキ自生地	C	4		
4		渡瀬の風穴植物群落	D	2		風
5		寒成山風穴の植物群落		2		風
6		ヨコグラノキ自生地			1	
7		ケヤキ群落			1	
8		材木岩の風穴植物群落				風
9		小原黒森の風穴植物群落				風
10		猿鼻の風穴植物群落				風

注：選定基準の記号は第 3.1.5-13 表参照。

「第 2 回自然環境保全基礎調査 特定植物群落一覧表（全国版）」（環境庁、昭和 54 年）  
 「宮城県の希少な野生動植物－宮城県レッドリスト 2021 年版－」  
 （宮城県生活環境部自然保護課、令和 3 年）  
 「植物群落レッドデータ・ブック」（NACS-J, WWF JAPAN、平成 8 年）  
 「小原黒森風穴並びに近隣の風穴における自然とその利用」  
 （白石市教育委員会、令和 2 年）

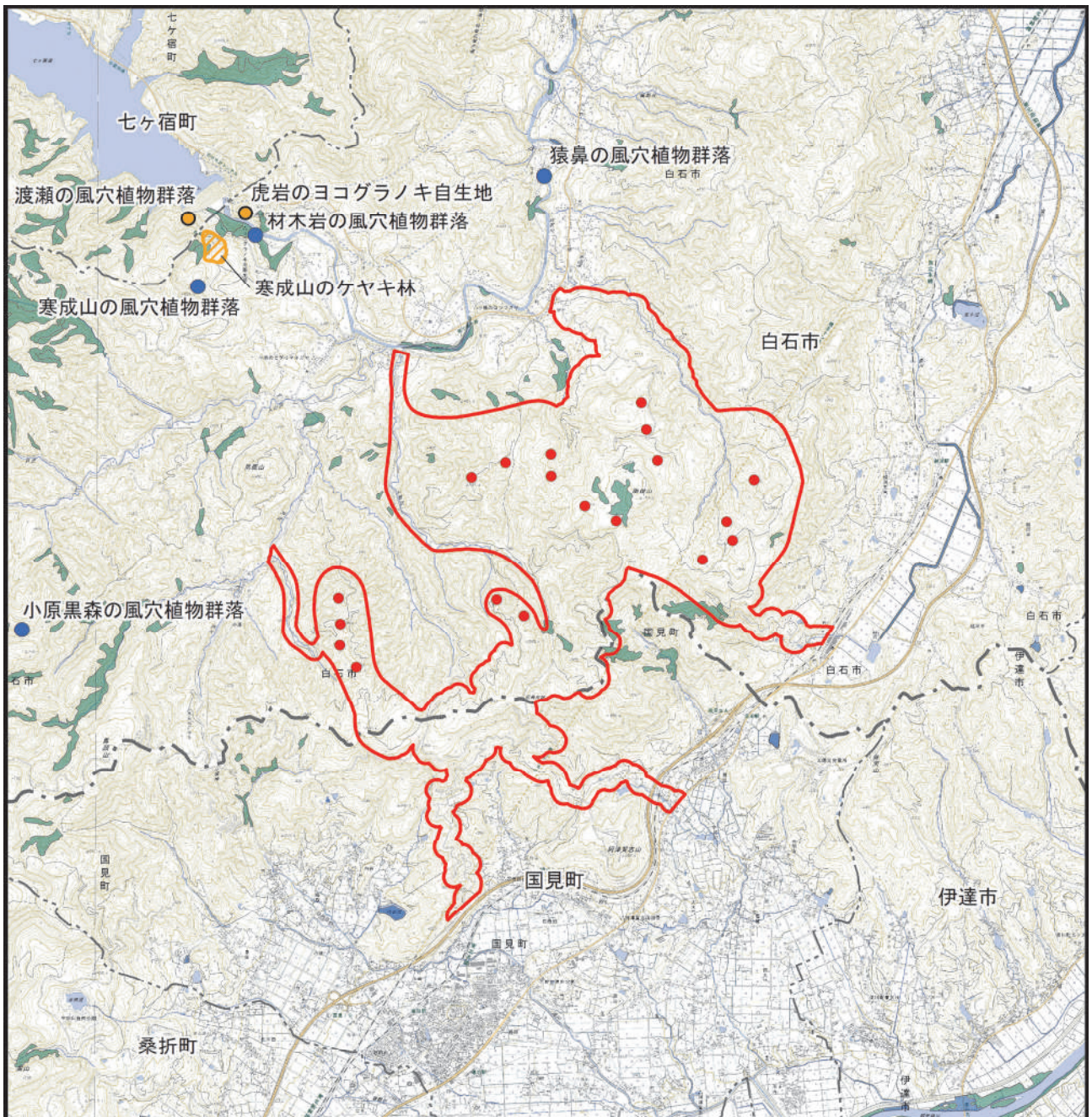
より作成

第 3.1.5-16 表 対象事業実施区域及びその周囲の重要な植物群落（植生自然度）

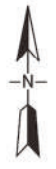
植生区分	群落名	選定基準①
河辺・湿原・塩沼地・砂丘植生等	ヨシクラス、ツルヨシ群集、オギ群集、ヒルムシロクラス	植生自然度 10
ブナクラス域自然植生	モミーイヌブナ群集、イヌシデーアカシデ群落、アオハダーモミ群落、アカマツ群落（I V）、ケヤキ群落（I V）、ヤナギ高木群落（I V）、ヤナギ低木群落（I V）	植生自然度 9
ヤブツバキクラス域自然植生	ケヤキ群落（V I）、イヌシデーアカシデ群落（V I）	

注：選定基準の記号は第 3.1.5-13 表参照。

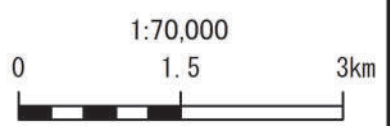
「第 6、7 回自然環境調査(平成 12、27、29、30 年) Web-GIS  
1/2.5 万現存 植生図(宮城県、福島県)」  
(環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和 5 年 1 月) より作成



- 凡例**
- 対象事業実施区域
  - 風力発電機設置予定位置
  - · — 県境
  - 市町村境界
  - 特定植物群落
  - 植生自然度 10
  - ▨ 特定植物群落
  - 植生自然度 9
  - 風穴植物群落

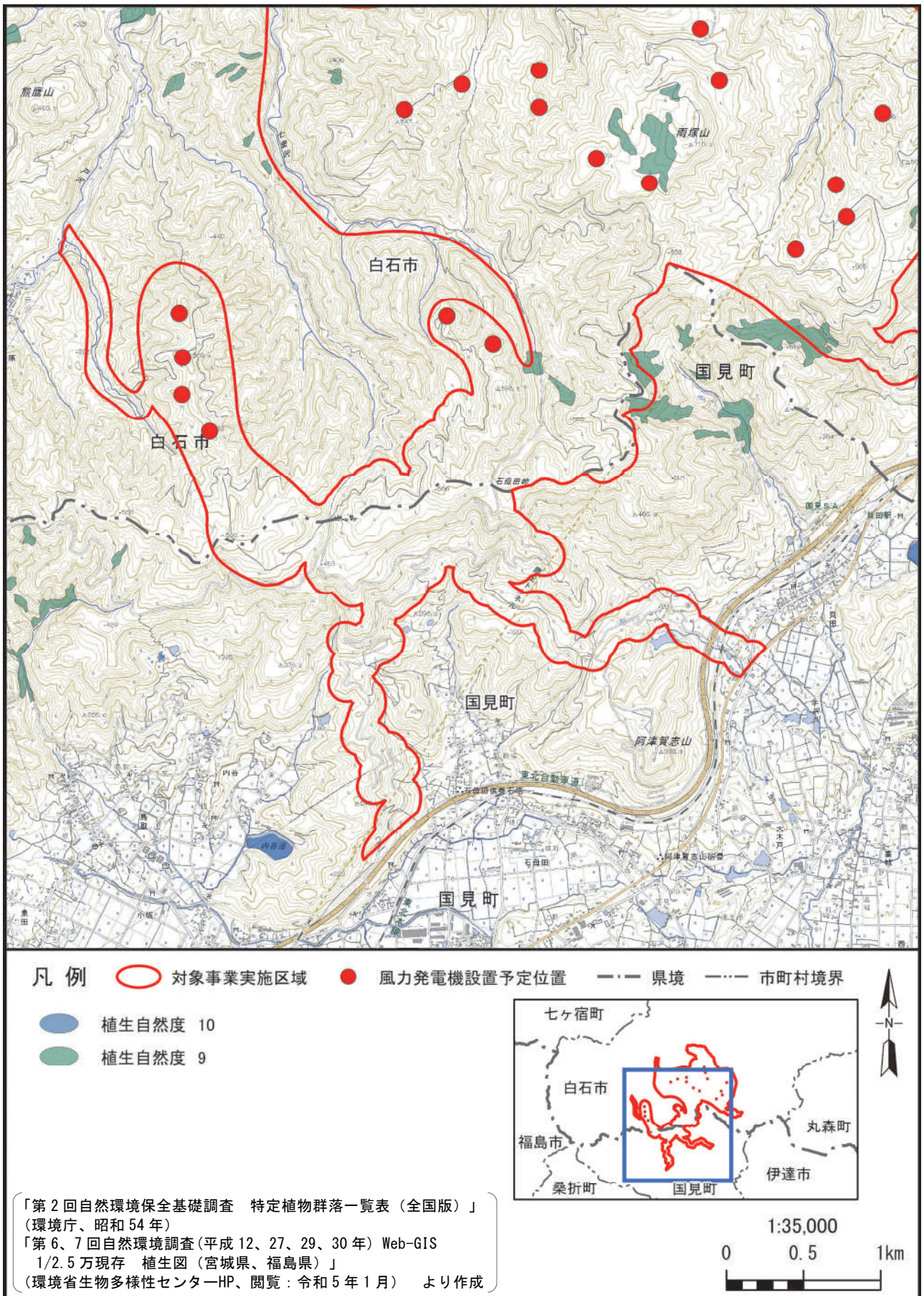


「第2回自然環境保全基礎調査 特定植物群落一覧表(全国版)」  
 (環境庁、昭和54年)  
 「第6、7回自然環境調査(平成12、27、29、30年) Web-GIS  
 1/2.5万現存 植生図(宮城県、福島県)」  
 (環境省生物多様性センターHP、閲覧:令和5年1月) より作成

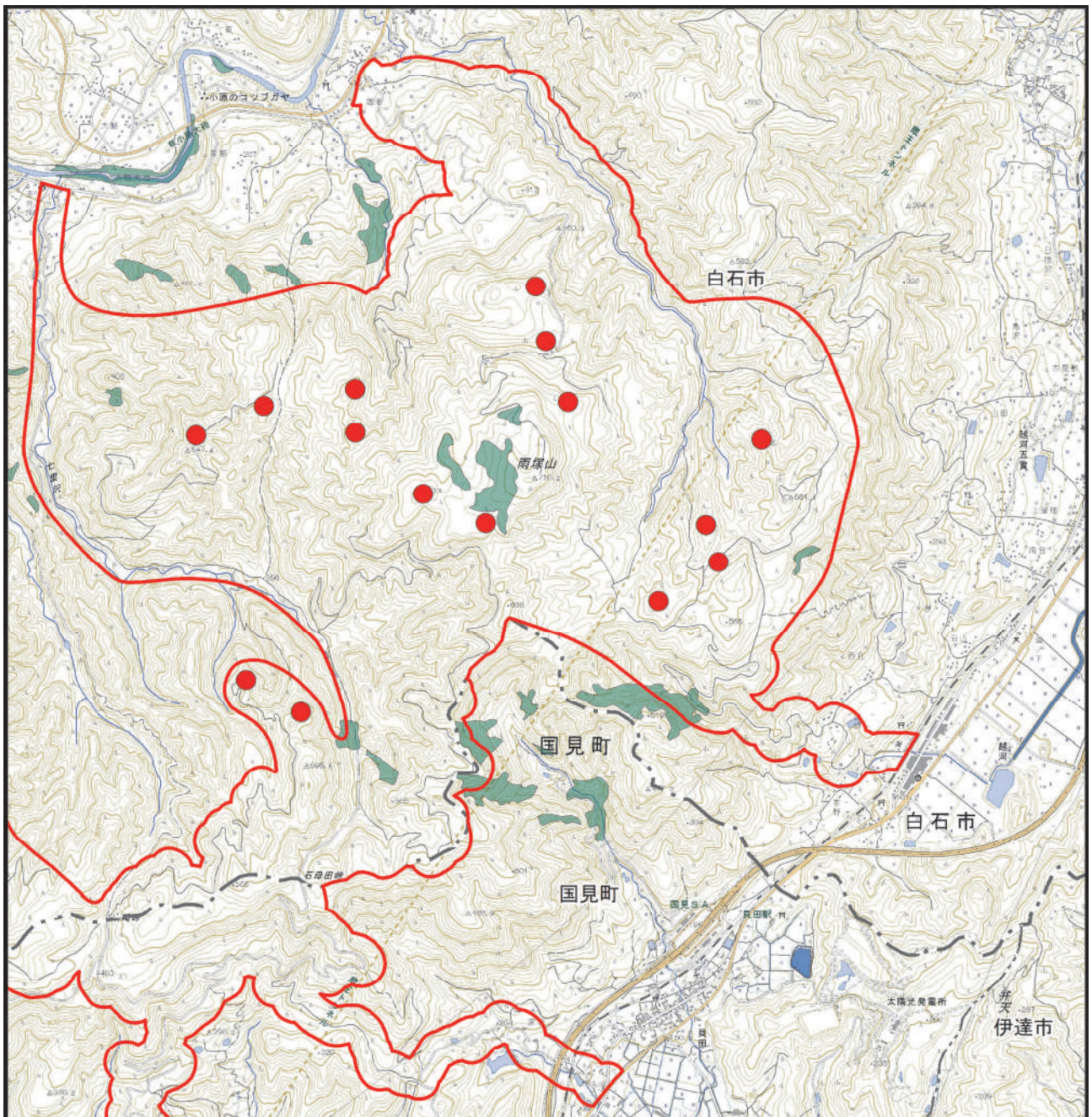


第 3.1.5-12 図(1) 重要な植物群落の分布位置図

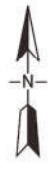




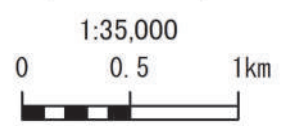
第 3.1.5-12 図(2) 重要な植物群落の分布位置図(拡大版①)



- 凡例
- 対象事業実施区域
  - 風力発電機設置予定位置
  - 県境
  - 市町村境界
  - 植生自然度 10
  - 植生自然度 9



「第2回自然環境保全基礎調査 特定植物群落一覧表(全国版)」  
 (環境庁、昭和54年)  
 「第6、7回自然環境調査(平成12、27、29、30年) Web-GIS  
 1/2.5万現存 植生図(宮城県、福島県)」  
 (環境省生物多様性センターHP、閲覧:令和5年1月) より作成



第 3.1.5-12 図(3) 重要な植物群落の分布位置図(拡大版②)

(4) 巨樹・巨木林・天然記念物

対象事業実施区域及びその周囲における巨樹・巨木の概要は第 3.1.5-17 表に、天然記念物は第 3.1.5-18 表に、それらの位置は第 3.1.5-13 図に示すとおりである。

対象事業実施区域及びその周囲には、巨樹・巨木林が 25 件、天然記念物が 5 件指定されている。

これらのうち対象事業実施区域には、巨樹・巨木林が 1 件位置している。

第 3.1.5-17 表 対象事業実施区域及びその周囲の巨樹・巨木林

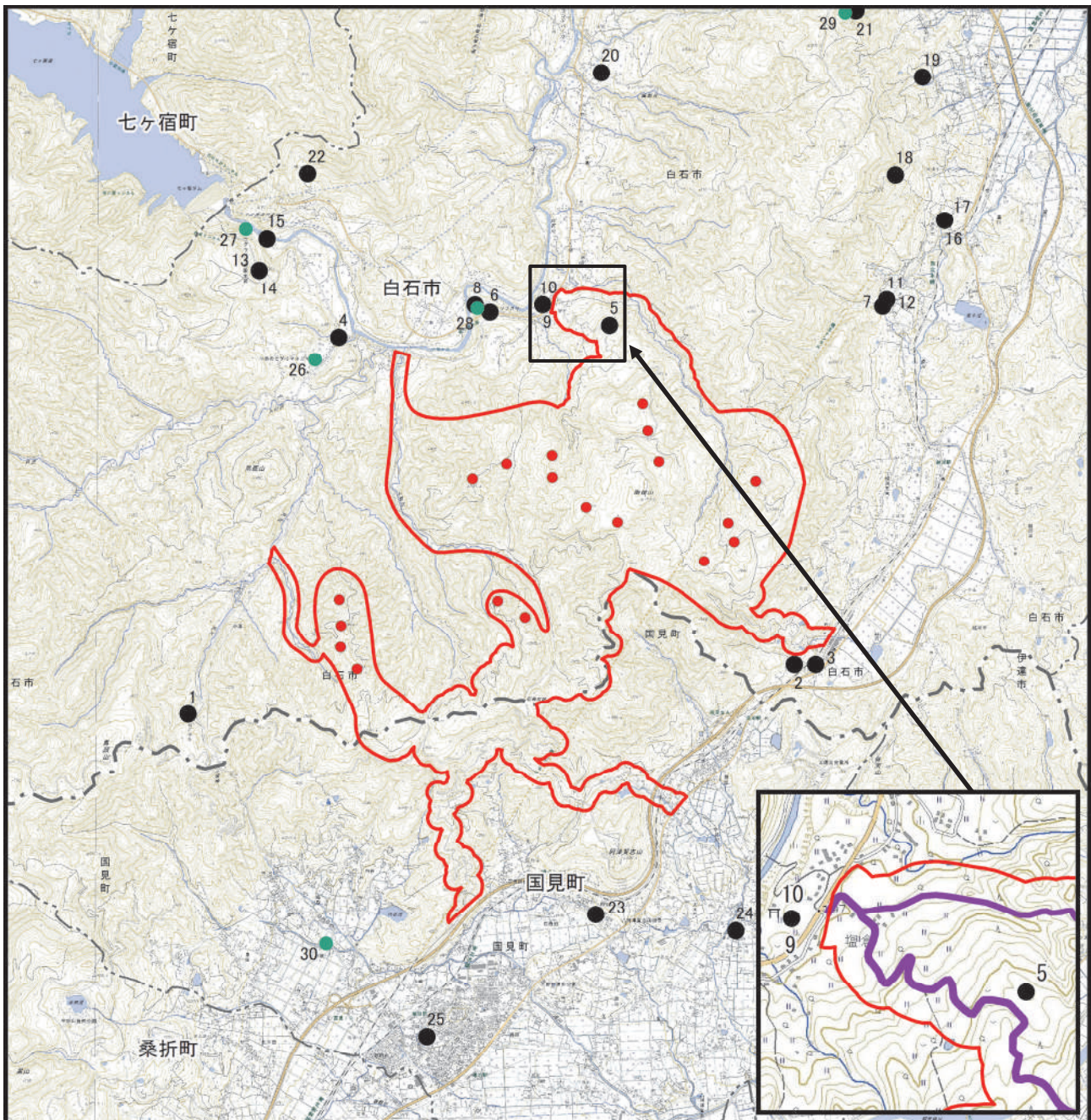
No.	樹種	区分	幹周 (cm)	樹高 (m)	市町村	所在地
1	モミ	単木	385	26	宮城県白石市	小原字馬頭山
2	ケヤキ	単木	490	25		字市野 (八島正一郎氏宅)
3	ケヤキ	単木	380	22		字深山腰深山神社
4	イヌザクラ	単木	360	10		字大角
5	スギ	単木	298	23		字塩倉 (大清水)
6	コツブガヤ	単木	320	21		御飯屋
7	カヤ	単木	315	19		字中屋敷 (末永精一氏宅)
8	ケヤキ	単木	405	20		字御飯屋 (高橋勝枝宅)
9	ケヤキ	樹林	371	20		字滝原 (三滝神社)
10	ケヤキ	樹林	330	20		字滝原 (三滝神社)
11	スギ	樹林	350	25		字中屋敷 (末永精一氏宅)
12	エゾエノキ	樹林	355	21		字中屋敷 (末永精一氏宅)
13	スギ	並木	395	22		字江志峠 (飛不動)
14	スギ	並木	381	13		字江志峠 (飛不動)
15	ケヤキ	単木	430	19		字上台 (材木岩)
16	ケヤキ	樹林	385	22		字御案内屋敷 (保料善久氏宅)
17	ケヤキ	樹林	375	21		字御案内屋敷 (保料善久氏宅)
18	ケヤキ	単木	470	25		字強清水 (水源地)
19	スギ	単木	530	18		字関口 (道山忠二氏宅)
20	ケヤキ	単木	350	23		字斎沢 (小室欣一氏宅)
21	ケヤキ	単木	800	23		嘉右衛門山内地内
22	スギ	樹林	340	25		字鳴戸 (岩松作雄氏宅)
23	スギ	単木	410	26		福島県伊達郡国見町
24	アカマツ	単木	750	11	石母田	
25	エドヒガン	単木	700	13	大木戸	

「第 4 回自然環境保全基礎調査 日本の巨樹・巨木林 北海道・東北版」(環境庁、平成 3 年)  
 「第 4、6 回自然環境調査(昭和 63 年、平成 11、12 年) Web-GIS 巨樹・巨木林調査 (宮城県、福島県)」(環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和 5 年 1 月)  
 「巨樹・巨木林データベース (環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和 5 年 1 月) より作成

第 3.1.5-18 表 対象事業実施区域及びその周囲の天然記念物 (植物)

No.	指定区分	名称	指定年月日	所在地
26	国	小原のヒダリマキガヤ	昭和 17 年 10 月 14 日	白石市小原湯沢神前
27	国	ヨコグラノキ北限地帯	昭和 17 年 10 月 14 日	白石市小原上台
28	国	小原のコツブガヤ	昭和 18 年 2 月 19 日	白石市小原御飯屋
29	宮城県	嘉右衛門山の逆さケヤキ	平成 17 年 5 月 10 日	白石市大平中目字梨ノ木平山
30	国見町	深山神社の大榎大藤	昭和 49 年 3 月 1 日	国見町鳥取字深山

「国指定文化財等データベース」(文化庁 HP、閲覧：令和 5 年 1 月)  
 「指定文化財一覧」(宮城県 HP、閲覧：令和 5 年 1 月)  
 「白石市内の指定文化財」(白石市 HP、閲覧：令和 5 年 1 月)  
 「桑折町歴史的風致維持向上計画」(桑折町、平成 28 年)  
 「国見町歴史文化基本構想」(国見町、令和 2 年) より作成

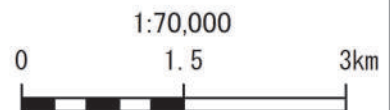


- 凡例**
- 対象事業実施区域
  - 風力発電機設置予定位置
  - — 県境
  - - - 市町村境界
  - 巨樹・巨木林
  - 天然記念物（植物抽出）
  - 林道等

注：図中の番号は第3.1.5-17、18表のNo.に対応する。

- 「第4、6回自然環境調査(昭和63年、平成11、12年) Web-GIS巨樹・巨木林調査(宮城県、福島県)」(環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和5年1月)
- 「国指定文化財等データベース」(文化庁HP、閲覧：令和5年1月)
- 「指定文化財一覧」(宮城県HP、閲覧：令和5年1月)
- 「白石市内の指定文化財」(白石市HP、閲覧：令和5年1月)
- 「桑折町歴史的風致維持向上計画」(桑折町、平成28年)
- 「国見町歴史文化基本構想」(国見町、令和2年)

より作成



第3.1.5-13 図 巨樹・巨木林及び天然記念物の分布位置図